愛は食卓にある。 **Kewpie**

たまご白書 2025

2025年11月5日

キユーピー株式会社 キユーピータマゴ株式会社

資料の転載・使用につきましては、担当者まで事前にお問い合わせください

調査概要	• • •	2
ウェイトバック集計について	• • •	3
対象者属性	•••	4
第1章 卵の購入・使用実態・好意度	• • •	5
第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態	• • •	23
第3章 人物像把握	• • •	59
APPENDIX	• • •	67

調査名

卵に関するアンケート

目的

卵の購買・消費実態や好意度、卵料理の消費実態などを調査することにより、卵の食文化を理解するために 行う調査です。今後も、いいたまごの日(11月5日)に合わせて調査結果を発表していく予定です。

実施期間

2025年8月1日(金)~8月2日(土)

方法

Webアンケート調査

対象者

全国の20歳~69歳の男女 合計2,060名

内容

- 1. 卵の購入・使用実態・好意度
- 2. 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態
- 3. 卵に関する諸項目の認知・意識
- 4. 人物像把握

調査機関

株式会社マクロミル

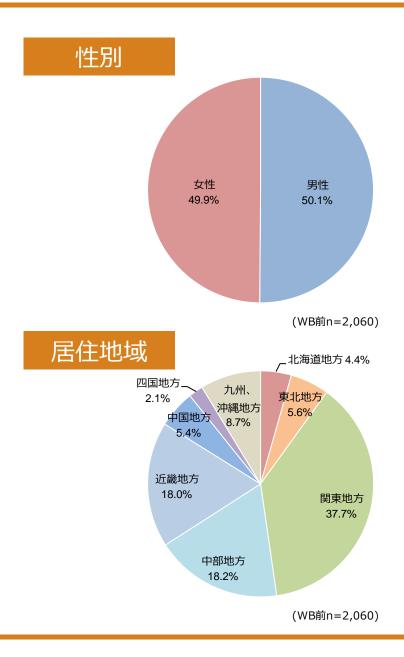
報告書内の記述について

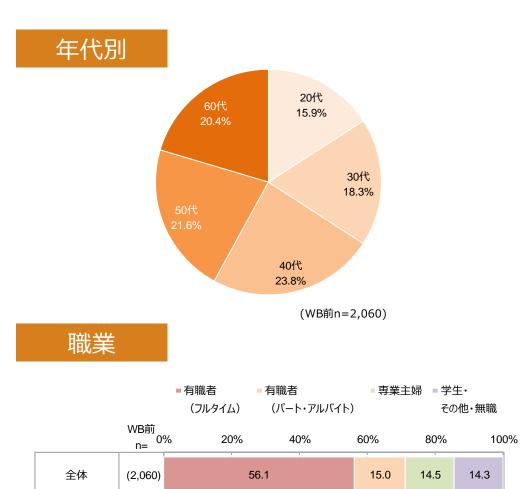
※n=30未満は参考値として記載

なお、本文中で提示しているグラフについて、対応する質問文を掲載しています。回答の形式により、あてはまるものをひとつだけ選んでいただく (シングルアンサー)質問には「SA」、あてはまるものを複数選んでいただく(マルチアンサー)質問には「MA」を質問文の末尾に付記しています。

- 調査結果は、10歳刻みの性年代別人口構成比から算出した係数を実回収数に乗算し、 実際の市場ボリュームに合わせてスコアを反映しております。
- このような統計的操作をウェイトバックといいます(以下、WBと表記)。

		実回収数(人)	構成比	WB値	WB後N	WB後%
	男性 20代	206	10.0%	0.81	166	8.1%
	男性 30代	206	10.0%	0.93	191	9.3%
	男性 40代	206	10.0%	1.20	247	12.0%
	男性 50代	206	10.0%	1.08	223	10.8%
性年代別	男性 60代	206	10.0%	1.00	205	10.0%
代	女性 20代	206	10.0%	0.78	160	7.8%
	女性 30代	206	10.0%	0.90	186	9.0%
	女性 40代	206	10.0%	1.18	243	11.8%
	女性 50代	206	10.0%	1.08	223	10.8%
	女性 60代	206	10.0%	1.04	215	10.4%
	全体	2,060	100.0%		2,060	100.0%





76.7

24.4

35.5

男性

女性

性別

(1,030)

(1,030)

5.8 0.6

28.5

17.0

11.7

第1章 卵の購入・使用実態・好意度

1	卵の一週間の購入個数	••• 7
2	卵の購入場所	••• 8
3	卵購入の決め手【第1位】	••• 9
4	卵の1日の喫食個数/喫食意向個数	••• 10
5	卵の1日の上限喫食個数	··· 11
6	卵に対するイメージ	12
7	卵について知っていること	••• 13
8	卵について魅力に感じること	••• 14
9	卵について知っていること×魅力に感じること	··· 15
10	【参考】卵について知っていること×魅力に感じること (「卵はタンパク質が豊富である」含む)	16
11	【参考】コリンについて知っていること	••• 17
12	卵の好意度	••• 18
13	卵を好きな理由	19
14	卵を使う際に感じるストレス	• • • 20
15	卵の価格感	··· 21
16	健康のために意識して摂っている食品・食材	22

[この章のポイント]

卵が好きな人の割合は85.8%。例年同様に多くの人が卵を好む傾向がみられた。 卵の価格高騰の影響を受け、「価格が安い」のイメージは前年から低下し、前々年と同程度。

しかし、卵(生)の購入個数は、週平均5.4個と前年から横ばい。 卵(生卵に限らず、卵料理として食べる場合も含む)の喫食個数においても、 「1日1個以上」食べる層は前年と比べて増減はみられなかった。

卵の価格感については、300円までと考える人が前年と比べて減少しており、 「価格が安い」イメージは薄れつつあるものの、大きく購入・喫食量を減らす動きには結びついていない様子。

性年代別をみると、メインの卵購入層である女性50代は卵の購入個数が前年から低下。 女性50代は卵の価格について300円までと考える人が最も多く、 価格高騰の影響で、購入個数を減らした可能性が考えられる。

- 卵に対する好意度は85.8%で、前年と同様に高い。
- ¶ 明(生)の購入個数は全体で平均5.4個/週と、前年から横ばい。
 「卵を自分では買わない」も前年から横ばい=卵を買う人は増減していない様子。
 性年代別をみると、男性20代、女性50代の卵(生)の購入個数が前年から低下している一方で、
 男性30代、女性40代が前年から増加。
- 卵(生卵に限らず、卵料理として食べる場合も含む)の喫食個数は、「1日1個以上」が前年から横ばい。
- 卵の主要なイメージのうち、「様々な料理に使用できる」は2021年から低下傾向。 「価格が安い」は前年から低下。 性年代別をみると、「価格が安い」は男性50代、女性40-60代で前年から低下。
- 卵の価格感については、前年よりも300円までと考える人が減少している様子。

1 卵の一週間の購入個数

あなたは、一週間の間でどれくらいの個数の卵を購入しますか。

SA

- 全体をみると、一週間での卵の平均購入個数は5.4個で前年から横ばい。「卵を自分では買わない」も前年から横ばい=卵を買う人は増減していない様子。
- 性年代別をみると、一週間での卵の平均購入個数が多いのは、例年同様、女性30代以上。
- 前年と比べると、男性20代、女性50代が低下の一方で、男性30代、女性40代が増加 (前年のスコア:男性20代4.4個、男性30代4.1個、女性40代7.0個、女性50代7.5個)。

			■ 卵を自分では 買わない・分か		に3個以下 2.0)	■週に4個〜6個 (+5.0)	』 [■] 週に7 (+8.5	7個~10個 5)	■ 週に11個 (+13.0)		■ 週に16個~ (+18.0)		週に21個 (+21.0)		
		WB前 n= ^{0%}	(0.0)	20%		40%			60%		80%	6		100%	平均 (個/週
	2021年 全体	(2,060)	22.0			20.0		18.8		2	5.4		6.3	5.0 2.4	5.7
	2022年 全体	(2,060)	22.6			19.7		19.7		2	3.0	7	.4	4.7 2.9	5.8
	2023年 全体	(2,060)	24.:	2		20.0		20.1			23.8		5.7	4.0 2.2	5.4
	2024年 全体	(2,060)	21.5			20.8		20.8			24.1		6.6	4.2	5.5
	2025年 全体	(2,060)	23.2			22.2		19.9			22.2		5.7	4.5 2.4	5.4
性別	男性	(1,030)		34.2			19.8		18.7	7	1	8.2	4.6	3.0	4.3
נימבו	女性	(1,030)	12.1		24.6		21.2			26.3		6.7	6.	0 3.2	6.4
	男性20代	(206)		37.9			20.	.9		23.3		1;	3.6	2.4	3.4
	男性30代	(206)	25	.7		20.9			23.3		21	.4	3.4	2.4 2.9	4.9
	男性40代	(206)		32.5		1	9.9		18.4		17.5		5.8	5.8	4.6
	男性50代	(206)		41.3	3			20.9		12.6		15.0	5.3	2.4 2.4	4.0
	男性60代	(206)		33.5		16	3.5		17.5		23.3		5.3	3 2.4	4.6
ניתט ו־±±ו	女性20代	(206)	2	7.7			31.6			17.5		15.0	3.4	4 4.4	4.1
	女性30代	(206)	10.7	2	3.3		21.4			31.6			9.2	2.9	6.1
	女性40代	(206)	8.7	21.4		20.4	1		25.7	7	7.8	8.	3	7.8	7.8
	女性50代	(206)	9.7		27.7		17.0			29.1		3.9	8.7	3.9	6.8
	女性60代	(206)	7.8	20.9			29.1			27.7	·		8.7	4.4	6.5
	有職者(フルタイム)	(1,159)	25	.7		23.7			19.8		19.2		5.8	3.9	5.0
職業別	有職者(パート・アルバイト)	(305)	16.5		19.3		19.4			29.2		7.	2 5	5.5 2.9	6.4
¹™ × ′∪''	専業主婦	(287)	4.6	24.0		20.6			3	2.1		6.9	7.8	4.1	7.4
	学生・その他・無職	(309)		38.8			17.5	5		20.5		16.7	2	2.42.4	3.9
	単身世帯	(460)	22.0			36.0				21.5		16.	2	2.5	3.8
	夫婦のみ世帯	(397)	17.6		17.5		27	7.8			27.1		5.5	3.5	5.6
同居家族	子と同居世帯	(529)	15.8		17.6	16	6.5		29	9.7		7.6	7.9	4.8	7.1
構成別	親と同居世帯	(365)			46.0			14.9		14.9		12.8	6.5	3.7	3.9
	二世帯(親子世帯)	(66)		33.1			22.6		15.5		18.			4.5	4.5
	その他	(243)	16.1		24.8			19.8		22.	9	6.4	6.0	4.0	6.2

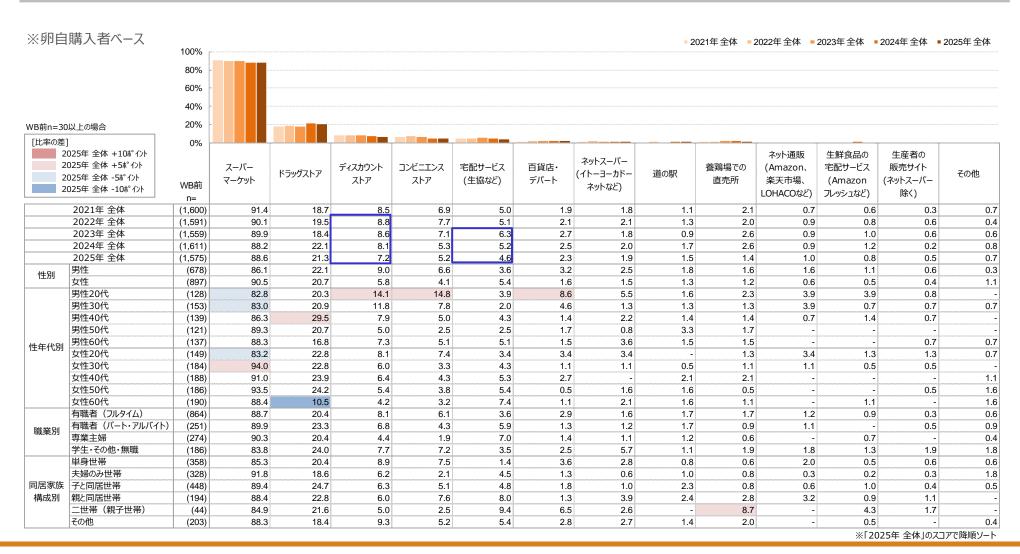
※2.0%未満のラベルは非表示

※平均は選択肢内の()のウェイト値で算出

2 卵の購入場所

あなたが普段卵を購入する場所として、あてはまるものをすべてお選びください。

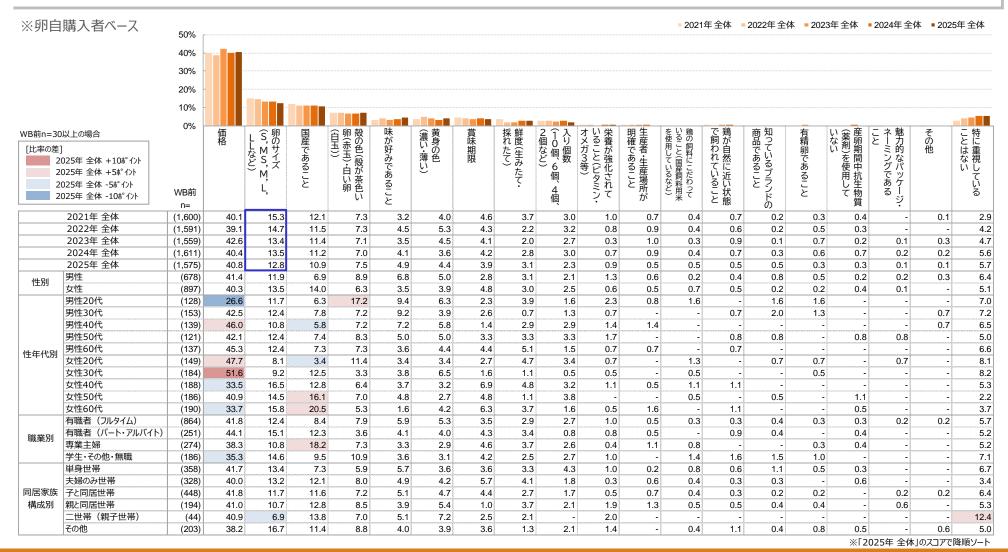
- 全体をみると、卵の購入場所は「スーパーマーケット」が88.6%と突出して高く、次いで「ドラッグストア」。
- 時系列でみると、「ディスカウントストア」が2022年から、「宅配サービス」が2023年から徐々に低下傾向。



3 卵購入の決め手【第1位】

あなたが卵を購入する際に重視する項目のうち、購入の決め手になるものとして、上位3位までお選びください。【1位/番目】

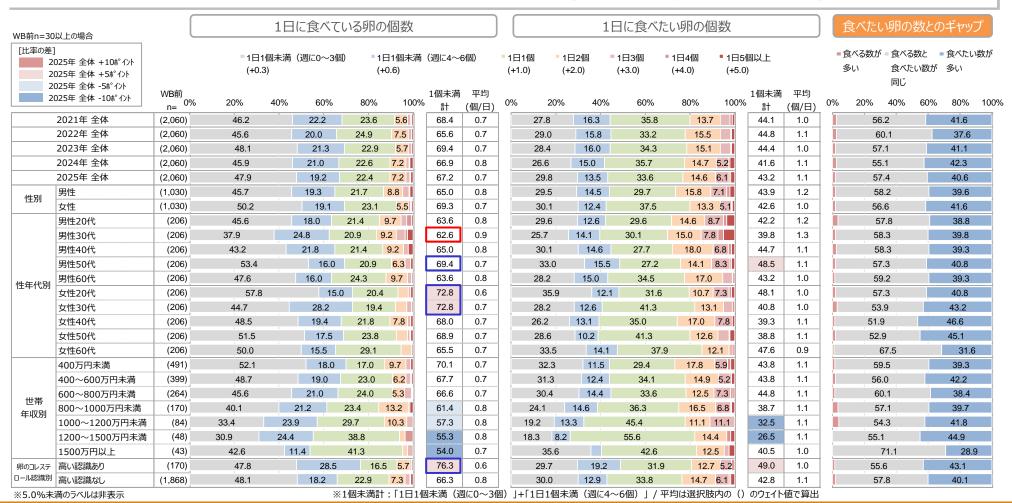
- 全体をみると、卵購入の決め手【第1位】では、「価格」が40.8%と突出。
- 時系列でみると、「卵のサイズ」が2021年から低下傾向。



4 卵の1日の喫食個数/喫食意向個数

あなたが普段、1日に食べている・食べてもいいと思う・食べたい卵の個数として、あてはまるものをそれぞれ一つお選びください。

- 全体をみると、1日に食べている個数が「1日1個未満」は67.2%で、前年から横ばい。 1日に食べたい個数も「1日1個未満」が43.2%で、前年から横ばい。
- 性年代別をみると、1日に食べている個数において、「1日1個未満」が前年より低下していたのは、男性30代。前年より増加していたのは、男性50代、女性20-30代。 (前年のスコア:男性30代70.4%、男性50代61.7%、女性20代65.5%、女性30代65.0%)。
- 卵のコレステロール認識別をみると、1日に食べている個数において、高い認識がある人の「1日1個未満」が前年(66.7%)より増加=「1日1個以上」卵を食べている人が減少。



5 卵の1日の上限喫食個数

あなたが普段、1日に食べている・食べてもいいと思う・食べたい卵の個数として、あてはまるものをそれぞれ一つお選びください。【1日に食べてもいいと思う卵の個数】

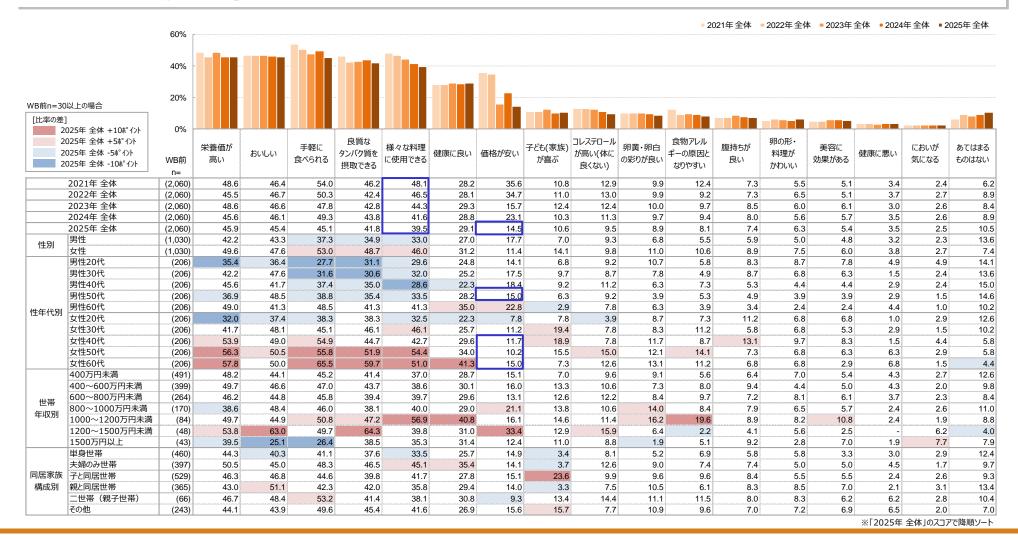
- 全体をみると、「1日に食べてもいいと思う卵の数は1個まで」と考える人は58.9%。2023年から低下傾向 = 2個以上食べてもいいと思う人が増加傾向。
- 卵に対しコレステロールが高い認識のある人は、ない人に比べ「1日1個まで」と考える人が依然として多く、 前年(高い認識あり: 69.6%)から横ばい。

WB前n=30以上の場合 1日に食べてもいいと思う卵の個数													
[比率の差]									7111137				
20	025年 全体 +10ポイント 025年 全体 +5ポイント		■ 1日1個未満 (週に0~3個)		個未満 に4~6個)	■1日1個	■1日2個	■1日3個	= 1日4個	■1日5個以_	上 •1日に 制限(食べていい個数(はない	Ē
	025年 全体 -5ポイント	WB前											1個以内
20	025年 全体 -10ポイント	n= 0%		20%		409	%		60%		80%		100% 計
	2021年 全体	(2,060)	21.4		12.6		28.0			20.3	8.	4 7.1	
	2022年 全体	(2,060)	22.6		13.0		26.9	5		19.7	8.1		62.2
	2023年 全体	(2,060)	22.7	-	12.8		28			19.0		.2 7.	1 63.8
	2024年 全体	(2,060)	21.1		11.7		28.4			20.3	8.0	8.1	61.2
	2025年 全体	(2,060)	21.8		11.2	-	25.9			20.8	9.2	8.4	
	男性	(1,030)	20.5		12.9	-	23.4		18.			.9 10.1	56.8
性別	女性	(1,030)	23.1	,	9.6		28.4			22.9		8.2 6.	
	男性20代	(206)	20.4		13.6		19.4		14.6	11.2	4.9	14.6	53.4
	男性30代	(206)	17.5		12.6		25.7		18.0		13.6	2.4 9.2	55.8
	男性40代	(206)	21.8	:	12.6	:	21.8		20	.4		3.4 9.7	56.3
	男性50代	(206)	21.8	,	13.6		24.3			5.0	10.7 2	9 10.7	59.7
W 5= (ND)	男性60代	(206)	20.4		12.1	25.2			24.3		6.8	2.4 7.3	
性年代別	女性20代	(206)	25.7		9.2		27.7	7		17.0	9.2	9.2	62.6
	女性30代	(206)	21.4		7.8		32.5			20.4		1.7	4.9 61.7
	女性40代	(206)	19.9		8.3		28.6			26.2		3.7	56.8
	女性50代	(206)	22.3		10.7		28.6			24.8		6.3 6.	3 61.7
	女性60代	(206)	27.2			11.7		24.8		23.8		5.8 5	.8 63.6
	400万円未満	(491)	25.1		10.6	3	20.3		2	.9	9.7	2.3 9.0	56.1
	400~600万円未満	(399)	22.8		10.5		27.7			20.7	9.	6.	7 60.9
世帯	600~800万円未満	(264)	22.8		10.6		28.9			19.0	10	0 7.2	62.3
	800~1000万円未満	(170)	14.6	14.	5		28.1			21.5	6.5 2.	22.3 10.2	57.3
年収別	1000~1200万円未満	(84)	18.0	1	0.9		29.6			20.3	14.	2 6.9	58.6
	1200~1500万円未満	(48)	13.8	1.4		40.0			•	9.4	12.5	9.9	58.2
	1500万円以上	(43)	24.9		7.7		32.	-		20.7		6.5 7.2	65.5
	高い認識あり	(170)	25.3			15.8		29.7			19.2	5.1	3.6 70.8
ロール認識別	高い認識なし	(1,868)	21.5		10.8		25.4			20.9	9.5	8.9	57.7
※2.0%未	満のラベルは非表示									※1個以内計	:「1日1個未	満(週に0~3位	個)」~「1日1個」

6 卵に対するイメージ

あなたの卵に対するイメージについて、あてはまるものを全てお選びください。

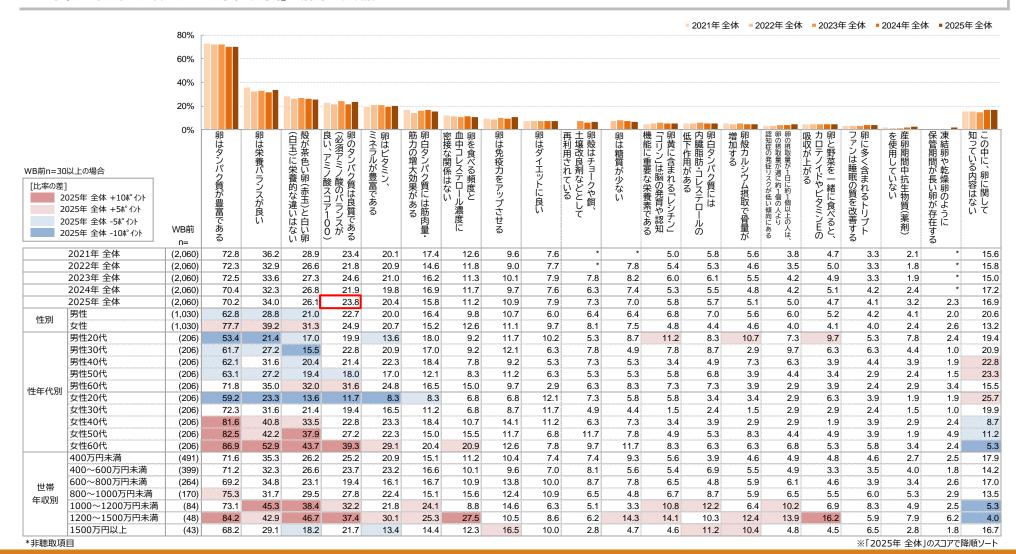
- 全体をみると、「栄養価が高い」「おいしい」「手軽に食べられる」「良質なタンパク質を摂取できる」「様々な料理に使用できる」が卵の主要なイメージ。
- 時系列でみると、「様々な料理に使用できる」は2021年より低下傾向。「価格が安い」は前年から低下。
- 性年代別をみると、「価格が安い」は男性50代、女性40-60代で前年より低下(前年のスコア: 男性50代29.6%、女性40代22.8%、女性50代19.9%、女性60代35.4%)。



7 卵について知っていること

卵に関する以下の内容について、あなたがご存知のものをすべてお選びください。

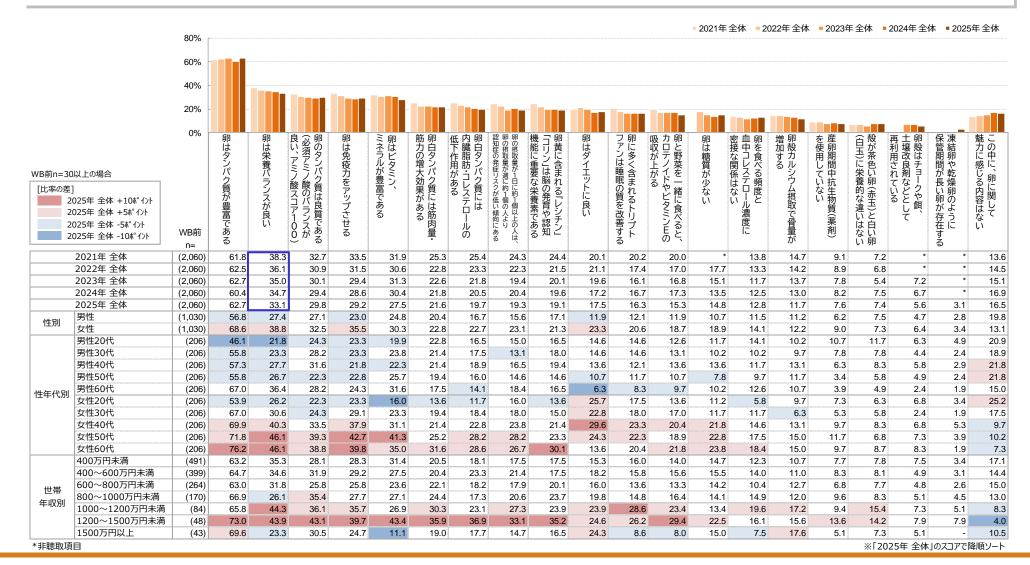
- 全体をみると、「タンパク質が豊富」が70.2%と突出して高い。
- 時系列でみると、「卵のタンパク質は良質」は前年より増加。



8 卵について魅力に感じること

卵に関する以下の内容について、あなたが魅力に感じるものをすべてお選びください。

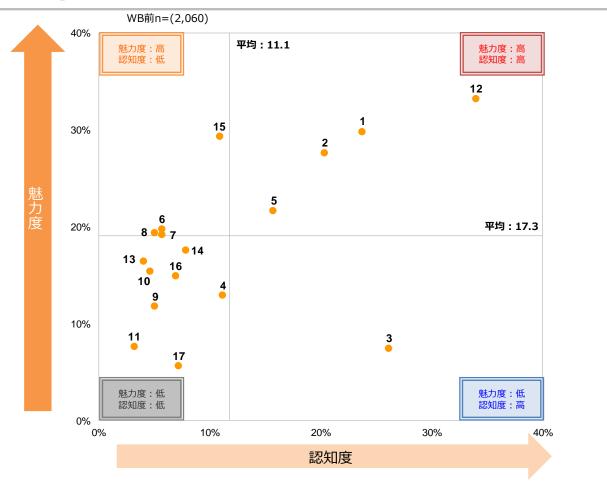
- 全体をみると、「タンパク質が豊富」の魅力度が62.7%と突出。以下、「卵は栄養バランスが良い」「卵のタンパク質は良質」「卵は免疫力をアップさせる」「卵はビタミン、ミネラルが豊富」と続く。
- 時系列をみると、「卵は栄養バランスが良い」が2021年から低下傾向。



9 卵について知っていること×魅力に感じること

卵に関する以下の内容について、あなたがご存知のものをすべてお選びください。 卵に関する以下の内容について、あなたが魅力に感じるものをすべてお選びください。 MA MA

- 「卵はタンパク質が豊富」以外の提示項目(健康機能)のうち、認知度も魅力度も高いのは、「12.卵は栄養バランスが良い」「1.卵のタンパク質は良質」 「2.卵はビタミン、ミネラルが豊富」「5.卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある」。
- 一方、認知度は低いが魅力度は高いのは、「15.卵は免疫力をアップさせる」「6.卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロールの低下作用がある」「7.卵黄に含まれる 『レシチン』『コリン』は脳の発育や認知機能に重要な栄養素」「8.卵の摂取量が1日に約1個以上の人は、卵の摂取量が週に約1個の人より認知症の発症リスクが低い傾向」。



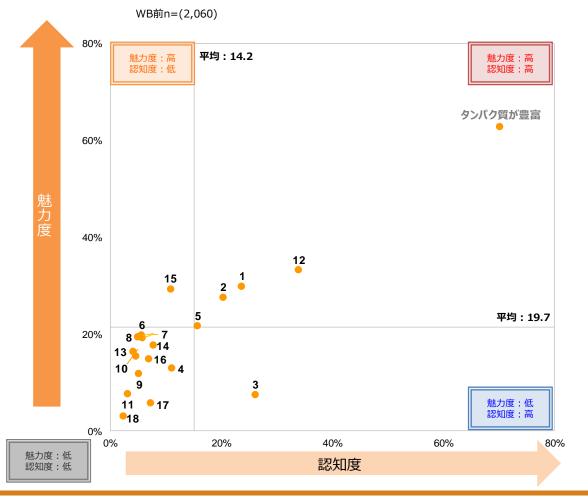
番号	選択肢
1	卵のタンパク質は良質である
	(必須アミノ酸のバランスが良い、アミノ酸スコア100)
2	卵はビタミン、ミネラルが豊富である
3	殻が茶色い卵(赤玉)と白い卵(白玉)に
200000000000000000000000000000000000000	栄養的な違いはない
4	卵を食べる頻度と血中コレステロール濃度に密接な関係はない
5	卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある
6	卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロールの低下作用がある
7	卵黄に含まれる「レシチン」「コリン」は
******************	脳の発育や認知機能に重要な栄養素である 卵の摂取量が1日に約1個以上の人は、卵の摂取量が
8	別の投収量が1日に約1個以上の人は、別の投収量が 週に約1個の人より認知症の発症リスクが低い傾向にある
9	卵殻カルシウム摂取で骨量が増加する
10	卵と野菜を一緒に食べると、
	カロテノイドやビタミンEの吸収が上がる
11	産卵期間中抗生物質(薬剤)を使用していない
12	卵は栄養バランスが良い
13	卵に多く含まれるトリプトファンは睡眠の質を改善する
14	卵はダイエットに良い
15	卵は免疫力をアップさせる

16	卵は糖質が少ない
17	卵殻はチョークや餌、土壌改良剤などとして再利用されている
18	凍結卵や乾燥卵のように保管期間が長い卵が存在する

10【参考】卵について知っていること×魅力に感じること(「卵はタンパク質が豊富である」含む)

卵に関する以下の内容について、あなたがご存知のものをすべてお選びください。 卵に関する以下の内容について、あなたが魅力に感じるものをすべてお選びください。 MA MA

- 提示項目(健康機能)のうち、認知度も魅力度も高いのは、「卵はタンパク質が豊富」「12.卵は栄養バランスが良い」「1.卵のタンパク質は良質」 「2.卵はビタミン、ミネラルが豊富」「5.卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある」。
- 一方、認知度は低いが魅力度は高いのは、「15.卵は免疫力をアップさせる」。



番号	選択肢
1	卵のタンパク質は良質である
	(必須アミノ酸のバランスが良い、アミノ酸スコア100)
2	卵はビタミン、ミネラルが豊富である
3	殻が茶色い卵(赤玉)と白い卵(白玉)に 栄養的な違いはない
4	卵を食べる頻度と血中コレステロール濃度に密接な関係はない
5	卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある
6	卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロールの低下作用がある
7	卵黄に含まれる「レシチン」「コリン」は
***************************************	脳の発育や認知機能に重要な栄養素である
8	卵の摂取量が1日に約1個以上の人は、卵の摂取量が 调に約1個の人より認知症の発症リスクが低い傾向にある
9	卵殻カルシウム摂取で骨量が増加する
10	卵と野菜を一緒に食べると、
10	カロテノイドやビタミンEの吸収が上がる
11	産卵期間中抗生物質(薬剤)を使用していない
12	卵は栄養バランスが良い
13	卵に多く含まれるトリプトファンは睡眠の質を改善する
14	卵はダイエットに良い
15	卵は免疫力をアップさせる
16	卵は糖質が少ない
17	卵殻はチョークや餌、土壌改良剤などとして再利用されている
18	凍結卵や乾燥卵のように保管期間が長い卵が存在する

11 【参考】コリンについて知っていること

あなたが「コリン」という栄養素について、ご存知のものをすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、「コリン」を認知している人は24.5%、具体的な効果まで理解している人は11.0%。いずれも前年と同水準。
- 性年代をみると、男性20代は「認知・計」「効果理解・計しもに全体と比べて高い。



※「2025年 全体」のスコアで降順ソート / 認知・計:100% - 「そもそも「コリン」という栄養素は知らない」 / 効果理解・計:100% - 「「コリン」という栄養素について知っていることはない(名前しか知らない)」 - 「そもそも「コリン」という栄養素は知らない」

12 卵の好意度

あなたは卵をどの程度好きですか。

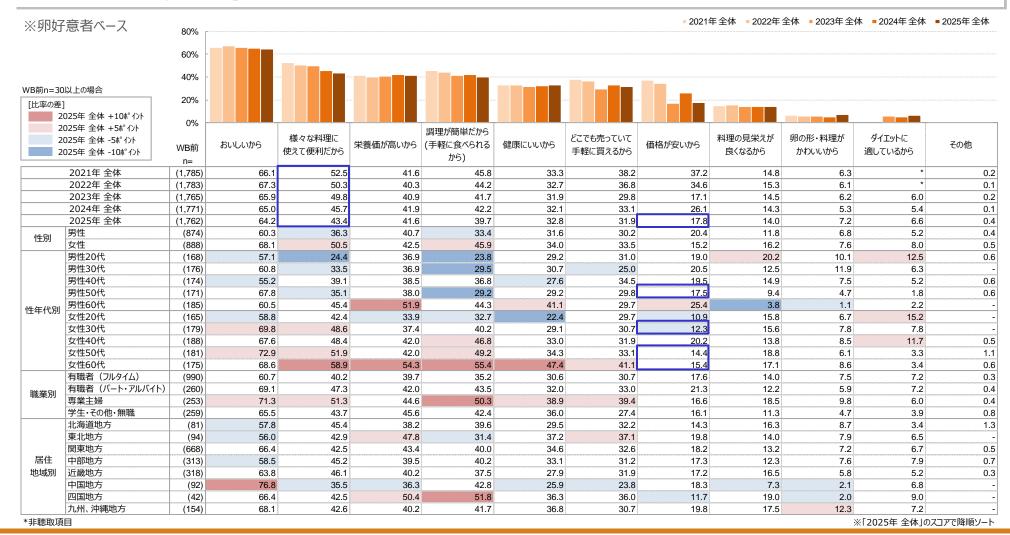
- 全体をみると、卵を「とても好き」と回答した人は、50.0%で前年から増加。「やや好き」と合わせると85.8%で、前年と同水準の高さ。
- 性年代別をみると、「とても好き」は男性30代で前年から増加。(前年のスコア:39.8%)

WB前n=30」	以上の場合									
[比率の差]										
20	25年 全体 +10ポイント		■とても好き	■ やや好き	■ どちらともいえな	い むや嫌い	■ 嫌い			
20	125年 全体 +5ポイント		■ C C UXT &	■ 12/2/1G	■ C55Cむいんん	1212(飛い	■ 奴隶()			
20	125年 全体 -5ポイント									
20	25年 全体 -10ポイント	WB前 n= 0%	20%	40%		60%	80%		100%	47±
	2021年 全体	n= (2,060)	46.2	,		40.6	'	11.7		好さ・ 86.9
	2022年 全体	(2,060)	48.1			38.4	:			86.5
	2023年 全体	(2,060)	48.6			37.0				85.0
	2024年 全体	(2,060)	47.7			38.4				86.
	2025年 全体	(2,060)	50.0			35.8				85.8
	男性	(1,030)	47.5			37.4				84.9
	女性	(1,030)	52.4			34.2		100 11.7 12.2 12.9 12.2 13.1 14.2 12.0 17.5 13.1 14.6 16.5 9.7 17.0 12.1 8.3 10.7 13.6 13.4 13.3 10.2 14.5 10.5 18.3 12.8 14.6 12.5 15.4		86.7
	男性20代	(206)	40.8			40.8			9.7	81.6
	男性30代	(206)	47.6			37.9				85.4
	男性40代	(206)	45.6			38.8		14.6		84.5
	男性50代	(206)	50.5			32.5		16.5		83.0
M- /	男性60代	(206)	51.9			37.	9	9.7		89.8
	女性20代	(206)	45.1			35.0		17.0		80.1
	女性30代	(206)	55.3			31.	.6	12.1		86.9
	女性40代	(206)	55.3				35.9	8.3		91.3
	女性50代	(206)	55.3			32	2.5	10.7		87.9
	女性60代	(206)	49.0			35.9		12.2 12.9 12.2 13.1 14.2 12.0 17.5 13.1 14.6 16.5 9.7 17.0 12.1 8.3 10.7 13.6 13.4 13.3 10.2 14.5 18.3 12.8 14.6 12.5 15.4	85.0	
	有職者(フルタイム)	(1,159)	49.3			36.3		13.4		85.6
職業別	有職者(パート・アルバイト)	(305)	52.8			33.0		13.3		85.8
1000未加	専業主婦	(287)	51.4			36.9		10.2		88.4
	学生・その他・無職	(309)	48.1			35.8		14.5		84.0
	北海道地方	(91)	41.6			47.9				89.5
	東北地方	(116)	49.3			32.4		18.3		81.7
l l	関東地方	(780)	49.8			36.0				85.8
居住	中部地方	(372)	49.6			34.4	,	14.6		84.1
	近畿地方	(368)	49.4			37.3				86.7
	中国地方	(111)	50.2			32.9		15.4		83.0
	四国地方	(44)	49.1			4		4.4	95.6	
	九州、沖縄地方	(178)	57.3			3	30.1	11.0		87.4
(2.0%未)	満のラベルは非表示							※好き・計 : 「とても	5好き」+	「やや好

13 卵を好きな理由

あなたが卵を好きな理由として、あてはまるものをすべてお選びください。

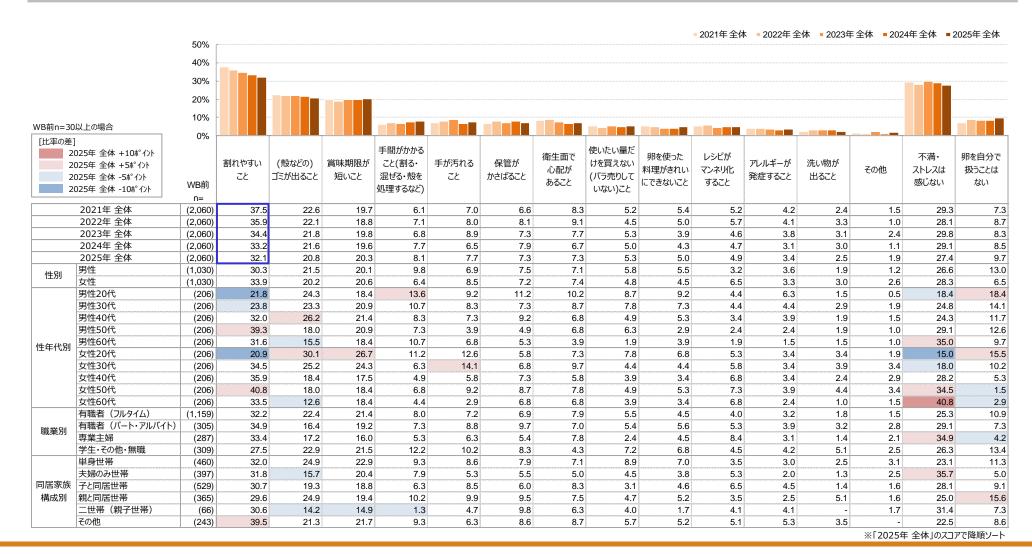
- 全体をみると、卵が好きな理由としては、前年同様「おいしい」が64.2%と最も高く、次いで「様々な料理に使えて便利」(43.4%)。
- 時系列で見ると、イメージ同様(p12)、「様々な料理に使えて便利」が2021年から低下傾向。また、「価格が安い」も前年から低下。
- 性年代別をみると、「価格が安い」は男性50代、女性30代、50-60代で前年より低下(前年のスコア: 男性50代34.5%、女性30代24.9%、女性50代24.5%、女性60代31.9%)。



14 卵を使う際に感じるストレス

あなたが卵を扱う・使用する際に感じる不満・ストレスとして、あてはまるものをすべてお選びください。

- 全体をみると、「不満・ストレスは感じない」は27.4%で、前年と同水準。依然として6割超の人は、何らかのストレスを感じているといえる。
- 時系列を見ると、「割れやすい」は2021年から低下傾向。



15 卵の価格感

卵は現在、飼料代の高騰や鳥インフルエンザの流行などにより、価格変動が続いていますが、今後も価格変動(値上がり)が続くとしたら、 日常的に使うための卵(10個パック)に、いくらまで支払えますか。

SA

- 全体をみると、55.5%の人が「~300円」と回答。前年よりも300円までと考える人が減少している様子。
- 性年代別をみると、女性50代は「~300円」が70.9%で前年同様に最も高い。



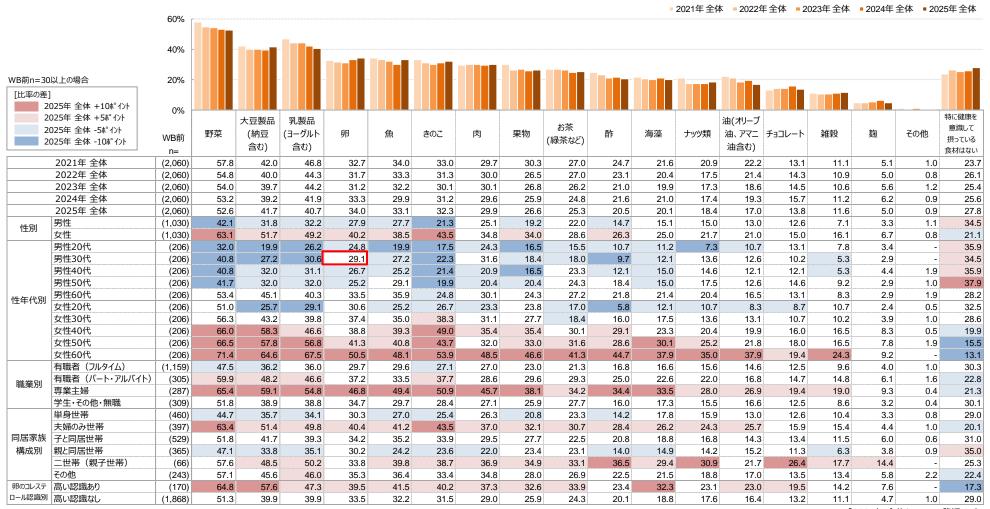
※2.0%未満のラベルは非表示

16 健康のために意識して摂っている食品・食材

あなたが健康のために意識して摂っている食品・食材をすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、健康のために意識して摂っている食品・食材としては「野菜」(52.6%)が最も高く、以下、「大豆製品」「乳製品」の順。 「卵」は34.0%で、前年から横ばい。
- 性年代別をみると、卵の1週間の購入個数が増えていた男性30代 (p7) で、「卵」が前年から増加(前年のスコア:20.4%)。



※「2025年 全体」のスコアで降順ソート

第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態

1	卵料理の喫食頻度(回数)	• • •	27
2	卵料理を作ることがあるシーン	• • •	28
3-1	【1~15位】好きな卵料理	• • •	29
3-2	【16位~】好きな卵料理	• • •	30
4-1	【1~15位】よく食べる卵料理	• • •	31
4-2	【16位~】よく食べる卵料理	• • •	32
4-3	よく食べる卵料理_季節別	• • •	33
5-1	【1~15位】1年以内に作った卵料理	• • •	34
5-2	【16位~】1年以内に作った卵料理	• • •	35
6-1	卵料理の購入場所	• • •	36
6-2	卵料理の購入場所(スーパー/コンビニ)	• • •	37
7	卵料理の中食利用理由	• • •	38

第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態

8-1	卵トッピングの価格感(種類別)	• • •	39
8-2	卵トッピングの価格感(卵トッピング全般)	• • •	40
9	外食やコンビニなどで卵料理を注文する際に、 少し値段が高かったとしても買いたくなる要素【第1位】	• • •	41
10	目玉焼きの食べ方	• • •	42
11	ゆで卵の食べ方	• • •	43
12	温泉卵の食べ方	• • •	44
13	オムライスにおいて好きな卵の状態	• • •	45
14	親子丼において好きな卵の状態	• • •	46
15	卵サンドにおいて好きな卵の状態	• • •	47
16	卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)において好きな卵の状態	• • •	48
17	卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)において好きな味付け	• • •	49
18	ゆで卵の茹で加減	• • •	50
19	ゆで卵の茹で加減_性別	• • •	51

第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態

20	好きなスイーツ	• • •	52
21	よく食べているスイーツ	• • •	53
22	1年以内に作ったスイーツ	• • •	54
23-1	スイーツの購入場所	• • •	55
23-2	スイーツの購入場所(スーパー/コンビニ)	• • •	56
24	電子レンジで作っている卵料理・スイーツ	• • •	57
25	電子レンジで作りたい卵料理・スイーツ	• • •	58

[この章のポイント]

例年同様、好きな卵料理では「目玉焼き」が、好きなスイーツでは「プリン」がトップ。 ただし多くの卵料理で『家で作った』が2023年から低下傾向。

前回同様に、卵を使って料理をする機会が減ってきている可能性が考えられる。

- 卵料理の平均喫食頻度は3.5回/週で、前年と横ばい。
- 好きな卵料理、よく食べる卵料理、1年以内に作った卵料理いずれも1位は「目玉焼き」。
- 卵料理の購入場所をみると、多くの卵料理で「家で作る」が2023年から低下。 卵のイメージ(p12)で「様々な料理に使用できる」が低下していることの一因と考えられる。
- 外食やコンビニなどで卵料理を注文・購入する際に、 少し値段が高かったとしても買いたくなる要素をみると、「国産であること」が突出してトップ。 性年代別をみると、女性20代は「卵全体がとろとろの状態/黄身が半熟の状態」が高く、 「国産であること」と同程度に魅力に感じられていることがわかった。
- 卵焼きの甘さについての好みをみると、全体では甘い卵焼きを好む人が半分以上を占める結果。 居住地域別をみると、甘い卵焼きを好む人と甘くない卵焼きを好む人の割合が拮抗しているのは、 近畿地方のみ。その他の地域は甘い卵焼きを好む人が多数派となっている。
 - (※「四国地方」についてはn=30未満のため参考値)
- 好きなスイーツでは、例年同様「プリン」が1位。前年から低下。 (本年:58.5%、前年:62.4%、)

1 卵料理の喫食頻度(回数)

あなたは、普段の食事(家での食事、外食などすべて含む)で、「卵料理」をどれくらいの頻度で食べていますか。

SA

- 全体をみると、卵料理の平均喫食回数は週に3.5回と、前年と横ばい。
- 性年代別をみると、一週間での卵料理の平均喫食回数が最も多いのは、男性60代、女性40-60代。
- 前年と比べると、卵の1日の喫食個数(p10)同様、男性50代、女性20代が低下(前年のスコア:男性50代3.7個、女性20代3.5個)。

			■ ほぼ毎日 (+7.0)	■ 週に3~4回程度 (+3.5)	■週に1回程度 (+1.0)	■月に2~3回程度 (+0.625)	■ 月に1回程 (+0.25)	建度 ■ それ (+0		卵料理	は食べない	
		WB前 n= ^{0%}		20%	40%		60%	% 80%		6 100		平均 0% _(回/週)
	2021年 全体 (2,060)		26.0	6	,	41.2	<u>'</u>	1	9.2	5.	6 3.2 2.4	
	2022年 全体	(2,060)	27.	2		40.0		18.	1	6.9	2.4 2.8 2.6	3.6
	2023年 全体	(2,060)	24.9			38.4		18.8		8.0	4.5 3.5	3.5
	2024年 全体	(2,060)	26.1	1		40.8		17.1		6.5	3.1 3.3 3.1	3.6
	2025年 全体	(2,060)	25.8	3		37.0		19.0		7.5	3.1 4.1 3.5	3.5
性別	男性	(1,030)	22.9		37	7.6		18.8	8.1	3.1	5.0 4.6	3.3
一门土力リ	女性	(1,030)	28	3.8		36.4		19.3		6.9	3.1 3.2 2.4	3.6
	男性20代	(206)	18.9		34.5		21.8		7.8	3.9 4.4	8.7	3.1
	男性30代	(206)	18.4		42.7			17.5	7.3	2.4	6.8 4.9	3.2
	男性40代	(206)	21.8		35.9		15.0	· ·	0.2	8.9 6.	3 6.8	3.2
	男性50代	(206)	22.3		35.0			23.3	8	.3	3.9 4.9 2.4	3.2
性年代別	男性60代	(206)		32.0		40.3			17.0		6.3 2.4	3.9
1 1 1 (7)	女性20代	(206)	18.4		33.5		18.0	14	.1	5.8	2.9 7.3	3.0
	女性30代	(206)	20.4		41.	.7		25.2		4.4	3.4 2.9	3.3
	女性40代	(206)		33.0		32.0		20.4		6.8	3.9 3.4	3.7
	女性50代	(206)		33.0		35.4		1	8.9	5.	3 4.4	3.8
	女性60代	(206)		34.5		39.8			14.1		5.3 2.4	4.1
	有職者(フルタイム)	(1,159)	23.5		37	7.1		20.2	7	.4 3.	1 4.6 4.0	3.3
職業別	有職者(パート・アルバイト)	(305)	(30.8		35.2		15.7		8.1	2.5 4.1 3.6	3.7
400未709	専業主婦	(287)	3	30.3		39.4			18.4	Ę	2.6 2.4	3.8
	学生・その他・無職	(309)	25.0			35.9		18.6	9.	1 4	3.9 3.3	3.4
	単身世帯	(460)	18.9		30.8		19.7	11.8	4.1	8.0	6.7	2.9
	夫婦のみ世帯	(397)	29	9.1		43.2			17.0		6.2 2.0	3.8
同居家族	子と同居世帯	(529)	27.			40.4			3.4	6.0		3.6
構成別	親と同居世帯	(365)	26.			32.7		19.9	9.	1 4	.0 3.0 4.5	3.4
	二世帯(親子世帯)	(66)	26.3	3		41.5			25.0		4.0	3.6
	その他	(243)	27.	.3		35.3		19.5	4	.5 3.7	4.9 4.7	3.6

※2.0%未満のラベルは非表示

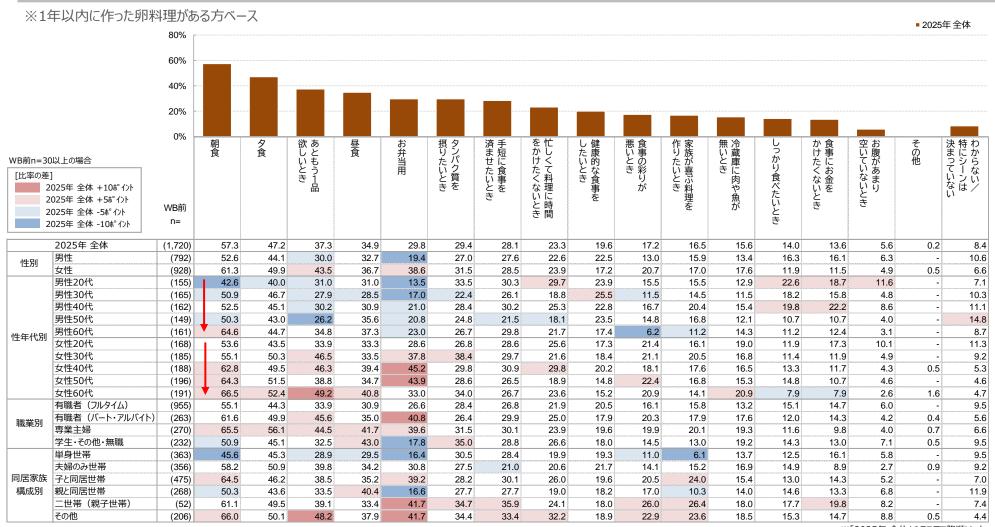
※平均は選択肢内の()のウェイト値で算出

2 卵料理を作ることがあるシーン

あなたは普段、どのようなシーンで、「卵料理」を作っていますか。あてはまるシーンをすべてお選びください。【卵料理を作ることがあるシーン(いくつでも)】

MA

- 卵料理を作ることがあるシーンについて、全体をみると、「朝食」がトップ。次いで、「夕食」「あともう1品欲しいとき」が上位に挙がる。
- 性年代別をみると、男女ともに年齢層が高いほど「朝食」が高い傾向がみられる。

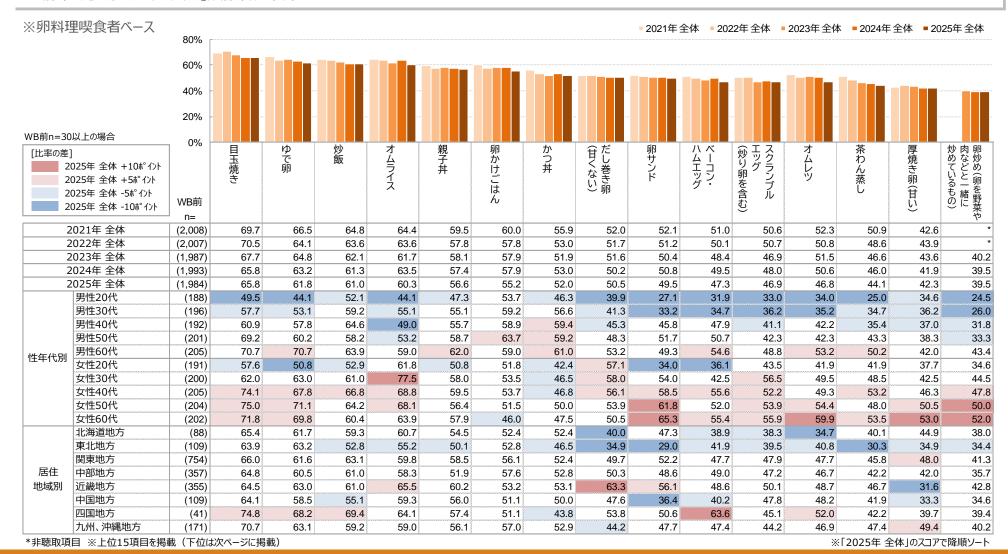


※「2025年 全体」のスコアで降順ソート

3-1 【1~15位】好きな卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【好きな卵料理】

- 全体をみると、好きな卵料理では「目玉焼き」が65.8%と最も高い。以下、「ゆで卵」「炒飯」「オムライス」「親子丼」「卵かけごはん」が続く。
- 前年と比べると、「オムライス」が前年から低下。

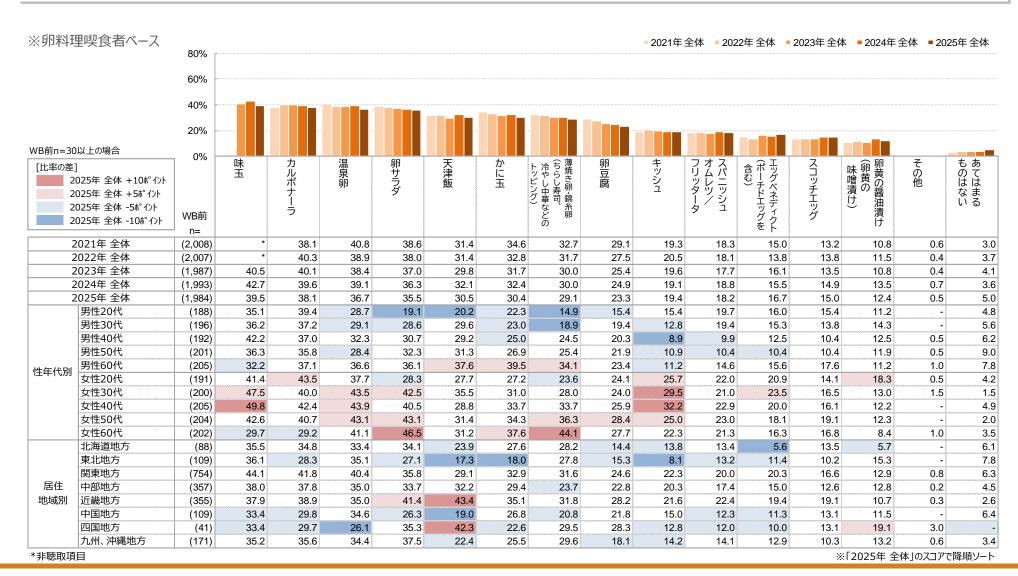


3-2【16位~】好きな卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【好きな卵料理】

MA

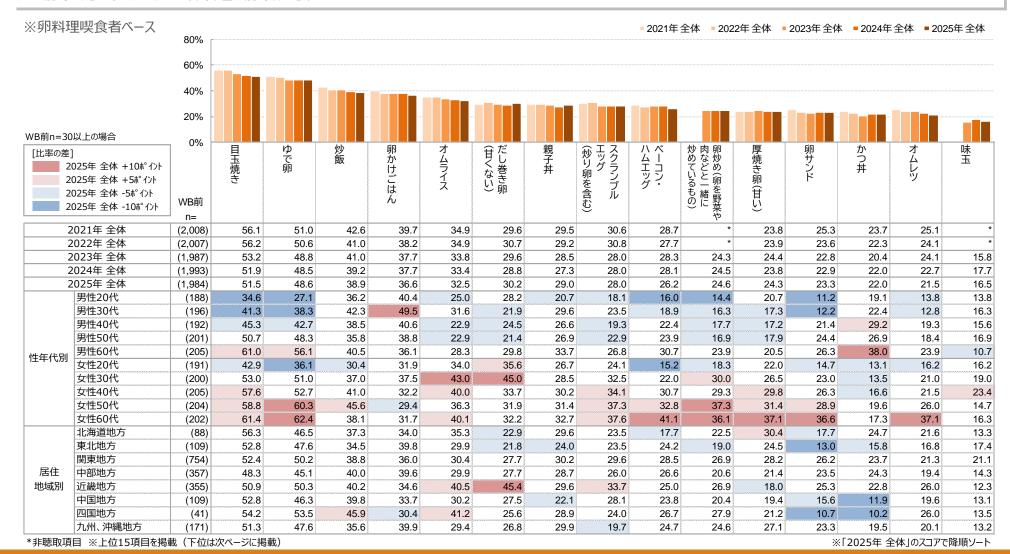
■ 全体をみると、「味玉」が前年から低下。



4-1 【1~15位】よく食べる卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。 【よく食べる卵料理】

- よく食べる卵料理の上位も、「目玉焼き」「ゆで卵」「炒飯」「卵かけごはん」「オムライス」と、好きな卵料理と似たメニュー。
- 前年と比べると、いずれの卵料理も前年から横ばい。

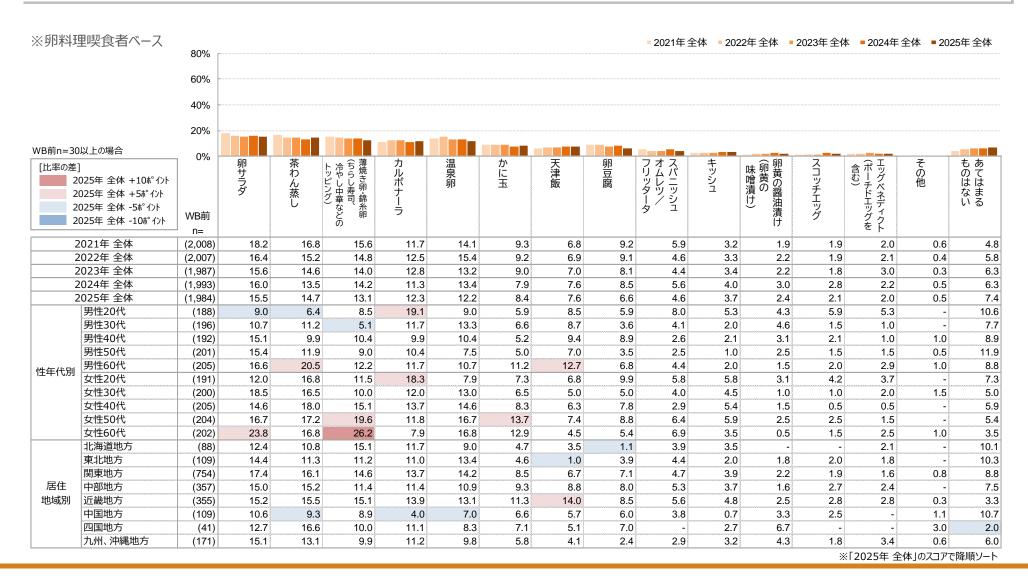


4-2 【16位~】よく食べる卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。 【よく食べる卵料理】

MA

■ 全体をみると、いずれも前年と同水準。

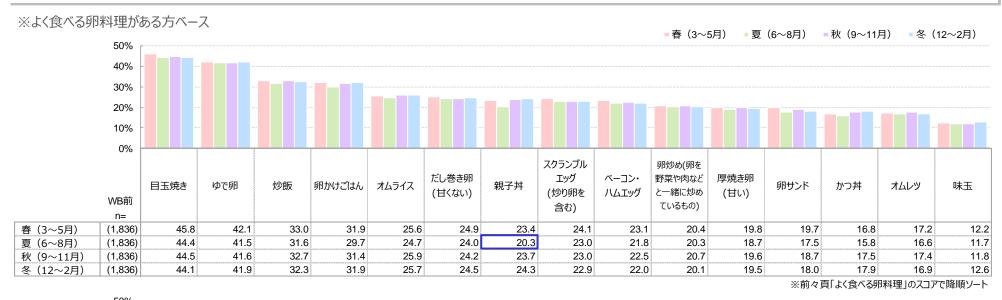


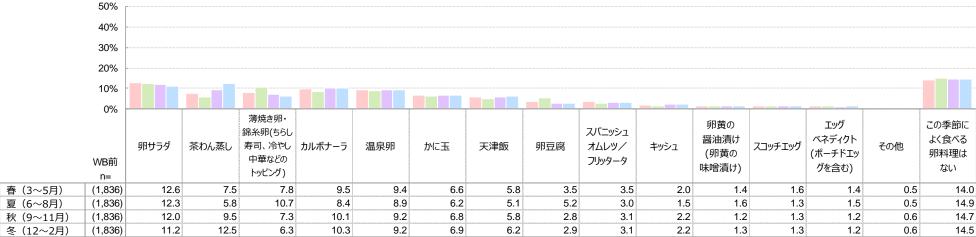
4-3 よく食べる卵料理 季節別

前問でよく食べるとお答えになった卵料理について、季節別によく食べる卵料理を下記の中からそれぞれすべてお選びください。

MA

■ 季節別でよく食べる卵料理を見ると、ほとんどの料理において季節による大きな違いはみられない。 ただし、多くの卵料理で「夏(6~8月)」は他の季節と比べて食べる機会がやや少なくなる傾向。特に、「親子丼」は他の季節と比べて夏に食べる機会が少ない様子。



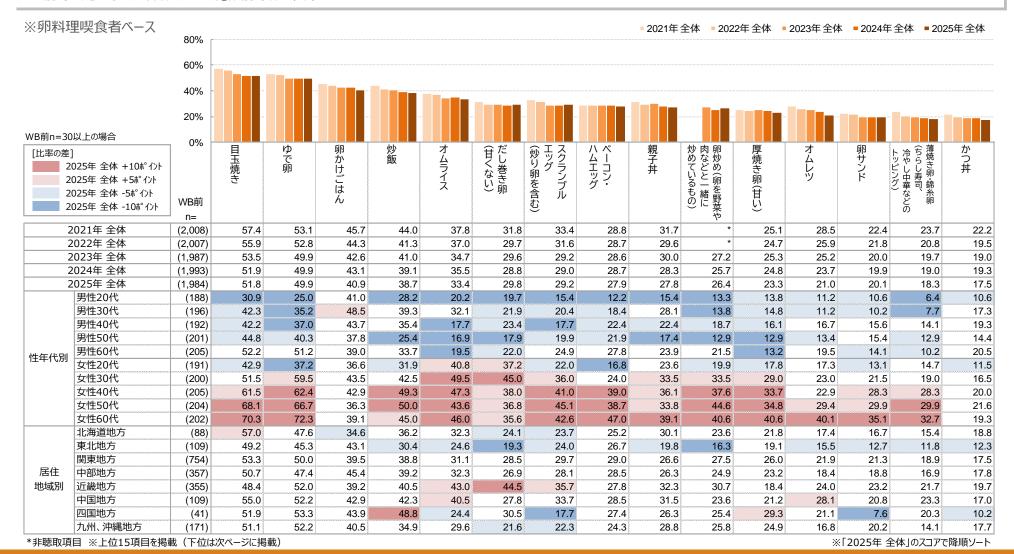


※前頁「よく食べる卵料理」のスコアで降順ソート

5-1 【1~15位】1年以内に作った卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【1年以内に作った卵料理】

- 全体をみると、1年以内に作った卵料理としては「目玉焼き」が51.8%と最も高く、次いで「ゆで卵」(49.9%)。
- 前年と比べると、「卵かけごはん」が前年から低下。

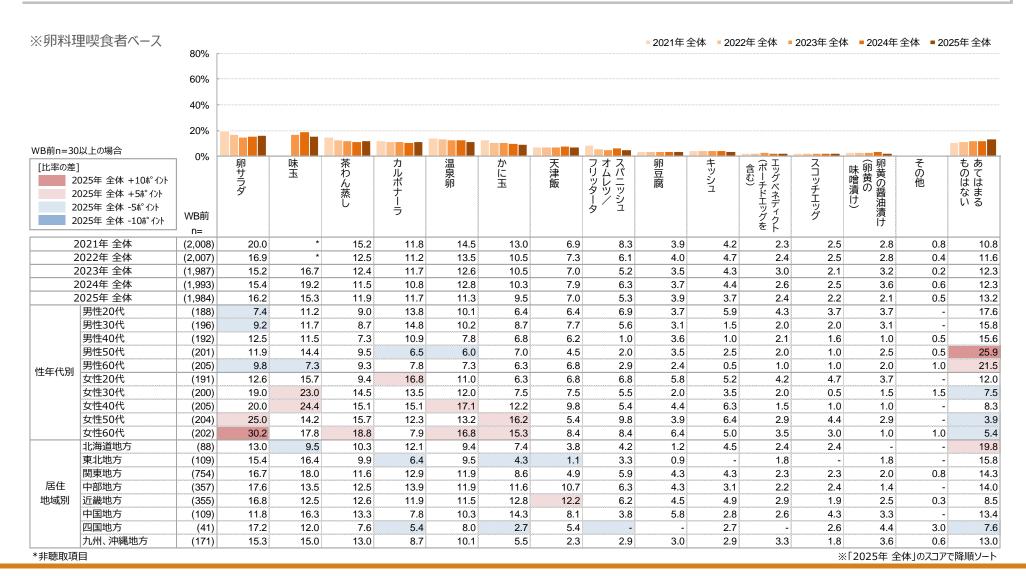


5-2 【16位~】1年以内に作った卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【1年以内に作った卵料理】

MA

■ 全体をみると、前年と比べて「味玉」が低下。



6-1 卵料理の購入場所

あなたは、以下の卵を使った料理を、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

MA

■「家で作る」をみると、「目玉焼き」「ゆで卵」「卵焼き」「スクランブルエッグ」「オムライス」が2023年から低下傾向。 これらの料理は「この料理は購入しない/作らない/食べない」が前年から増加しており、食べる人自体が減少している可能性が考えられる。

(%)

															(%)
(WB前n=2,060)	家で作る	(惣菜など)を買うスーパーでメーカー品以外	スーパーでメーカー品を買う	コンビニで買う	弁当・惣菜専門店で買う	ドラッグストアで買う	惣菜の宅配で買うネットスーパーなど	その他のお店で買う	(ウーバーイーツ)など)で買う外食宅配(Uber Eats	外食チェーン店で食べる	食べる	その他	作らない/食べないこの料理は購入しない/	(2024年)家で作る	(2023年)家で作る
目玉焼き(ベーコン・ハムエッグ含む)	72.2	2.3	2.6	1.7	1.9	1.3	1.2	0.8	0.8	3.2	1.7	0.1	19.0	75.3	78.9
ゆで卵(味玉含む)	69.4	4.3	4.0	4.5	1.9	1.9	1.3	1.3	1.0	2.4	1.5	0.0	19.3	72.0	75.8
卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)	6 7.9	6.8	5.0	2.6	3.3	1.7	1.2	1.3	0.7	4.5	5.0		18.5	68.5	73.0
炒飯	6 1.5	7.7	9.9	6.4	3.7	2.4	1.8	1.4	1.1	16.5	11.8	0.0	18.0	63.8	67.6
スクランブルエッグ(炒り卵含む)	<mark>6</mark> 0.5	2.8	2.4	1.5	1.7	1.7	1.4	1.1	1.0	3.1	2.6	0.1	28.6	62.8	64.9
オムライス	56.1	5.7	4.4	4.0	2.8	1.7	2.0	1.1	1.1	13.7	11.7	_	23.6	58.8	61.1
オムレツ(スパニッシュオムレツなど具入り含む)	47.4	4.5	3.5	2.2	2.4	1.9	1.4	1.1	1.0	5.5	6.4	0.2	35.0	50.2	51.2
卵炒め(かに玉、ニラ玉、トマト炒めなど)*1	46.2	4.7	3.9	2.2	2.8	1.6	1.6	1.3	1.0	7.2	5.6	0.1	36.6	46.3	28.8
丼もの (かつ丼、親子丼含む)	44.9	13.5	5.8	6.6	8.1	1.8	1.9	1.9	2.2	22.1	13.0	-	22.4	46.6	48.9
卵サラダ	37.2	10.4	6.0	6.3	3.0	1.6	1.5	2.2	0.9	3.6	2.6	-	40.8	36.5	38.1
卵サンド	34.0	13.3	9.5	22.9	4.3	2.4	1.3	3.3	1.1	3.9	3.6	0.1	29.7	32.6	33.8
温泉卵	27.3	10.0	11.3	5.0	2.0	1.6	1.2	1.6	0.9	4.0	4.5	0.6	41.8	29.2	27.9
茶わん蒸し(卵豆腐含む)	26.2	10.9	13.4	2.8	2.2	1.5	1.9	2.1	0.8	14.2	8.9	0.1	36.1	24.9	27.3
カルボナーラ	25.3	6.5	11.5	7.3	2.6	2.6	1.7	1.4	1.2	18.9	12.8	0.1	38.5	23.5	26.5
キッシュ	11.2	5.0	3.7	2.2	3.4	1.3	1.4	3.5	1.3	6.5	8.0	0.2	<mark>6</mark> 2.7	10.9	11.1

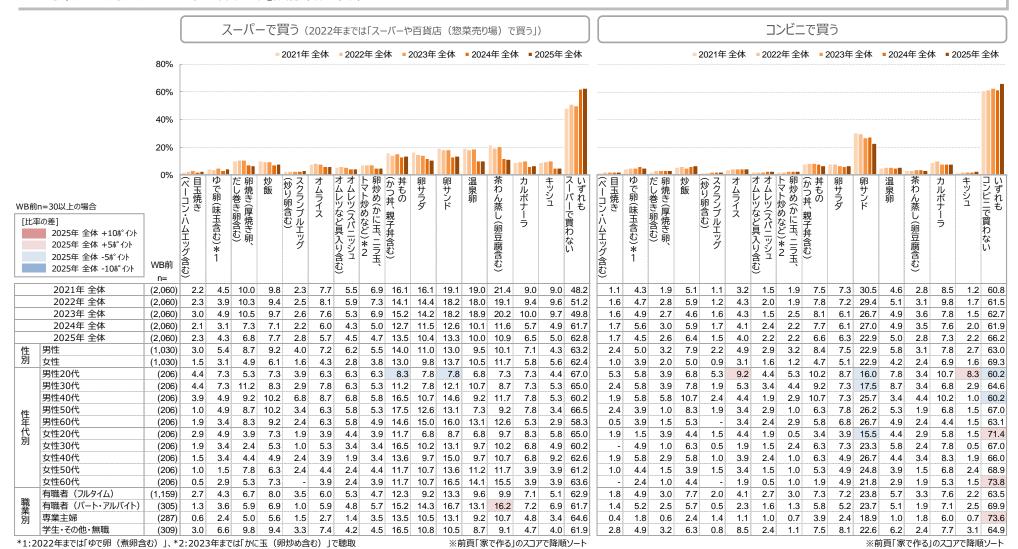
※「家で作る」のスコアで降順ソート *1:2023年は「かに玉(卵炒め含む)」で聴取

6-2 卵料理の購入場所(スーパー/コンビニ)

あなたは、以下の卵を使った料理を、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、「いずれもコンビニで買わない」は前年から増加。※スーパーについては選択肢文言を前年から変更しているため参考値。
- 時系列をみると、コンビニでは「卵サンド」が前年から低下。



あなたが、以下の卵料理を外で買ってきて自宅などで食べる際の理由として、あてはまるものをすべてお選びください。

MA

■「卵サンド」「丼もの」「卵焼き」「オムライス」「目玉焼き」では「自宅で作るより、買ってきた方がおいしい」、「ゆで卵」では「自宅で作ると時間がかかる」が最も高い。

※各中食を買って自宅で食べる者ベース

(%)から 買ってきた方がおい-自宅で作るより、 よいから 買ってきた方が見た目が 自宅で作るより、 洗い物が出る) から(ゴミが出る・ 安く済むから 時間がかかるから自宅で作ると 器具・設備がない 飽きてきたから自宅で作る味に 入購っ入 食べられ 使って こだわ できるから欲しい分量だけ買うことが 外食を控えて プチ贅沢をしたい その 特に 理由 ているからしたい惣菜や弁当に いそうだれ るれ は かな な からい卵料理 () (J からを いからいに必要な るから か か かる い WB前 n= 卵サンド 5.3 30.4 7.5 10.6 0.7 (880)10.1 12.9 10.1 20.9 27.4 2.4 3.3 1.0 4.2 13.6 丼もの (598)14.3 10.3 14.2 21.7 12.1 9.0 7.6 27.6 26.0 4.7 4.3 1.7 4.7 1.1 11.1 (かつ丼、親子丼含む) 卵焼き 17.8 (340)11.4 13.9 10.9 25.4 14.6 13.6 15.0 17.5 6.2 5.8 1.1 2.2 0.3 8.0 (厚焼き卵・だし巻き卵含む) 8.9 22.7 12.0 オムライス (330)12.3 6.4 12.1 11.9 19.2 21.1 4.5 6.0 0.9 4.3 9.7 (302)9.9 14.8 7.2 8.5 14.0 9.6 17.3 0.6 ゆで卵 (味玉含む) 16.0 19.1 4.2 5.4 0.6 2.4 12.3 目玉焼き (183)15.5 9.6 12.9 18.9 20.8 12.9 12.4 12.9 11.3 8.9 9.1 5.6 2.4 7.4 (ベーコン・ハムエッグ含む)

※「WB前n数」で降順ソート

8-1 卵トッピングの価格感 (種類別)

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。

SA

- 卵トッピングの価格感をみると、「生卵」は「~50円」、「目玉焼き」「ゆで卵」「温泉卵」「スクランブルエッグ」は「~100円」がボリュームゾーン。 「卵焼き」は「~50円」と「~100円」が同程度。
- ■「101円以上許容・計」をみると、「生卵」が最も低い。
- ※卵好意者ベース

									(%)
(MP ài n – 1, 762)	~ 50 円	5 1 0 0 円	~ 150円	~ 2 0 0 円	~ 2 5 0 円	~300円	300円を超えても買う	しようとは思わないこのトッピングを	101円以上許容・計
(WB前n=1,762)									
生卵※卵1個分	25.0	22.4	6.7	3.0	1.6	1.0	0.8	39.4	13.1
目玉焼き※卵1個分(ベーコン・ハムエッグは含まない)	18.7	24.0	9.8	5.4	1.5	1.2	0.7	38.7	18.6
卵焼き※1切れ(厚焼き卵、だし巻き卵含む)	20.0	20.2	9.1	6.0	1.4	1.5	0.9	40.8	19.0
ゆで卵※卵1個分(味玉含む)	19.5	28.1	10.5	3.2	2.0	0.8	0.6	35.2	17.2
温泉卵※卵1個分	16.8	26.4	12.3	4.4	1.8	1.2	0.9	36.2	20.6
スクランブルエッグ※50gほど(炒り卵含む)	14.0	23.9	10.6	5.2	2.1	1.3	0.7	42.1	20.0

※101円以上許容・計: 「~150円」~「300円を超えても買う」

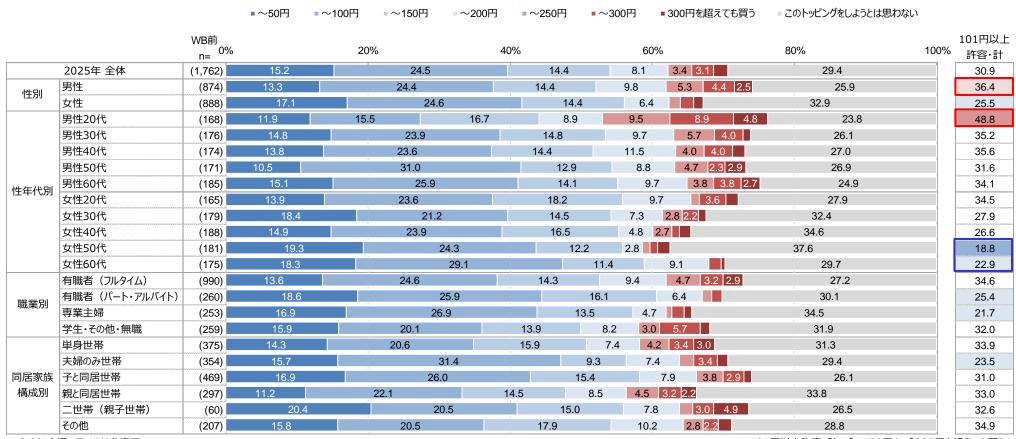
8-2 卵トッピングの価格感(卵トッピング全般)

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。

SA

- 卵トッピング全般の価格感について、全体をみると、「101円以上許容・計」は30.9%。
- 性別をみると、男性は女性に比べて、「101円以上許容・計」が高い。 性年代別をみると、男性20代が高く、女性50-60代が低い。

※卵好意者ベース



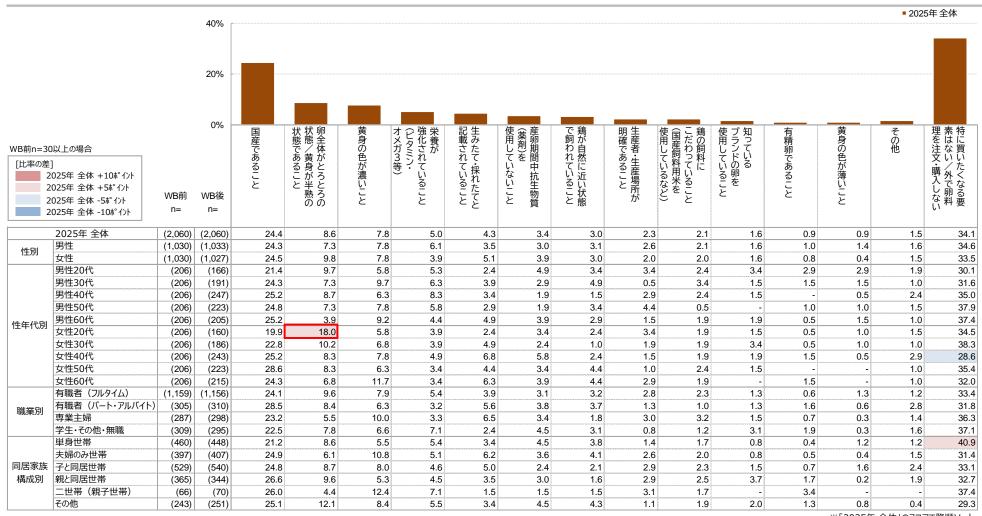
※2.0%未満のラベルは非表示

※101円以上許容・計: 「~150円」~ 「300円を超えても買う」

9 外食やコンビニなどで卵料理を注文する際に、少し値段が高かったとしても買いたくなる要素【第1位】

あなたが外食やコンビニなど外で卵料理を注文・購入する際に、少し値段が高かったとしても買いたくなる要素はありますか。 あてはまる要素を上位3位までお選びください。 SA

- 少し値段が高かったとしても買いたくなる要素について、全体をみると「国産であること」が突出して高く、24.4%。
- 性年代別をみると、女性20代は「卵全体がとろとろの状態/黄身が半熟の状態」が高く、「国産であること」と同程度に魅力に感じられていることがわかる。



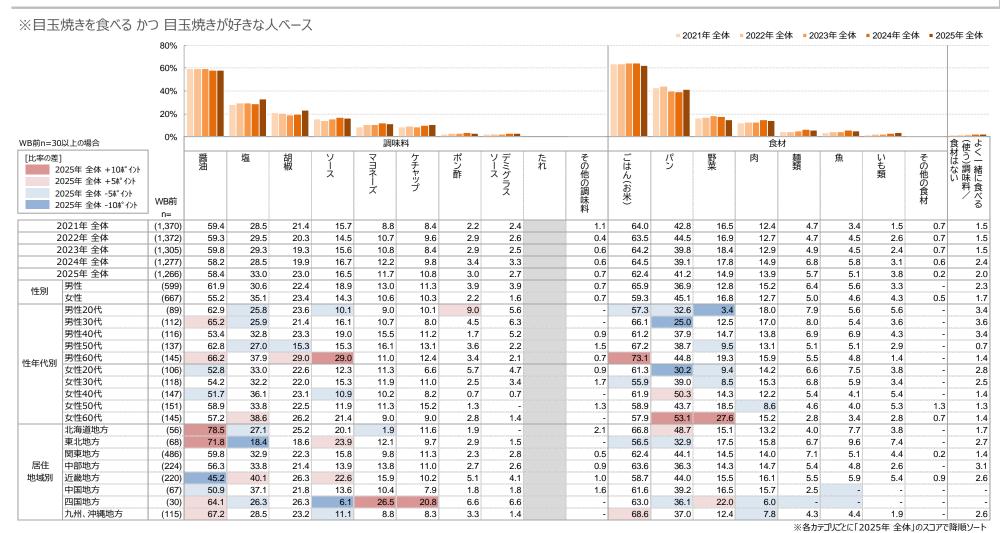
※「2025年 全体」のスコアで降順ソート

10 目玉焼きの食べ方

あなたが以下の料理を食べる際によく一緒に食べる(使う)ものとして、あてはまるものをすべてお選びください。 【「目玉焼き」を食べる際によく一緒に食べる(使う)もの】

MA

■ 全体をみると、目玉焼きを食べるときに使う調味料としては、「醤油」が58.4%と突出。次いで「塩」(33.0%)。「塩」は前年から増加。よく一緒に食べる食材としては、「ごはん」が62.4%と最も高く、次いで「パン」(41.2%)。

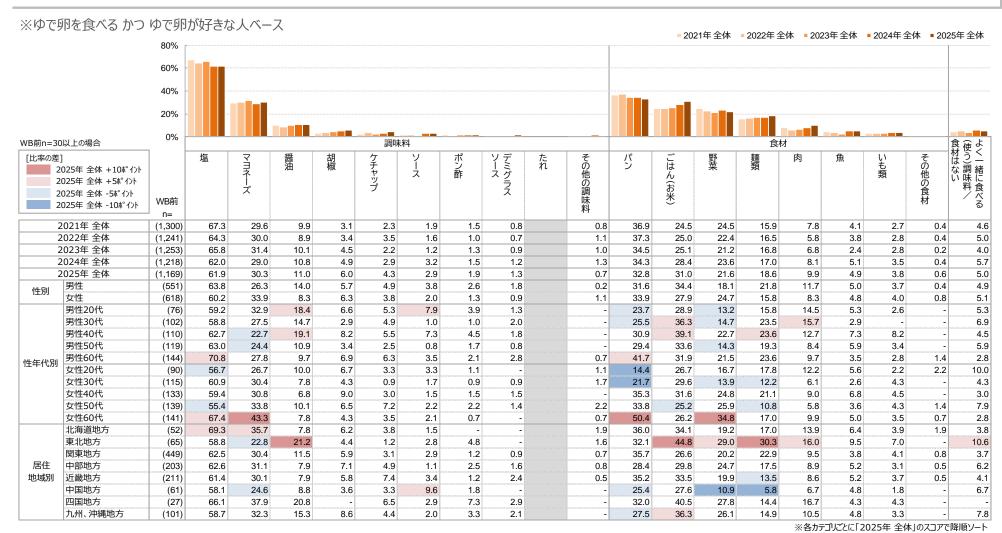


11 ゆで卵の食べ方

あなたが以下の料理を食べる際によく一緒に食べる(使う)ものとして、あてはまるものをすべてお選びください。 【「ゆで卵」を食べる際によく一緒に食べる(使う)もの】

MA

■ 全体をみると、ゆで卵を食べるときに使う調味料としては、「塩」が61.9%と突出。次いで「マヨネーズ」(30.3%)。いずれも前年と横ばい。 食材の中では「パン」が32.8%と最も高く、次いで「ごはん」(31.0%)。「ごはん」は2023年から増加傾向。

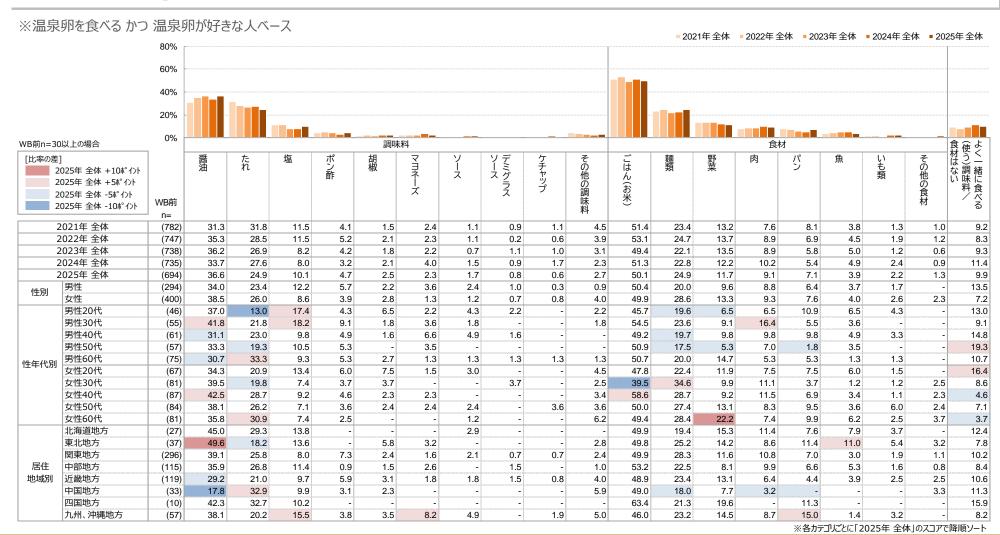


12 温泉卵の食べ方

あなたが以下の料理を食べる際によく一緒に食べる(使う)ものとして、あてはまるものをすべてお選びください。 【「温泉卵」を食べる際によく一緒に食べる(使う)もの】

MA

■ 全体をみると、温泉卵を食べるときに使う調味料としては、「醤油」「たれ」が上位。 食材の中では「ごはん」が50.1%と突出して高い。

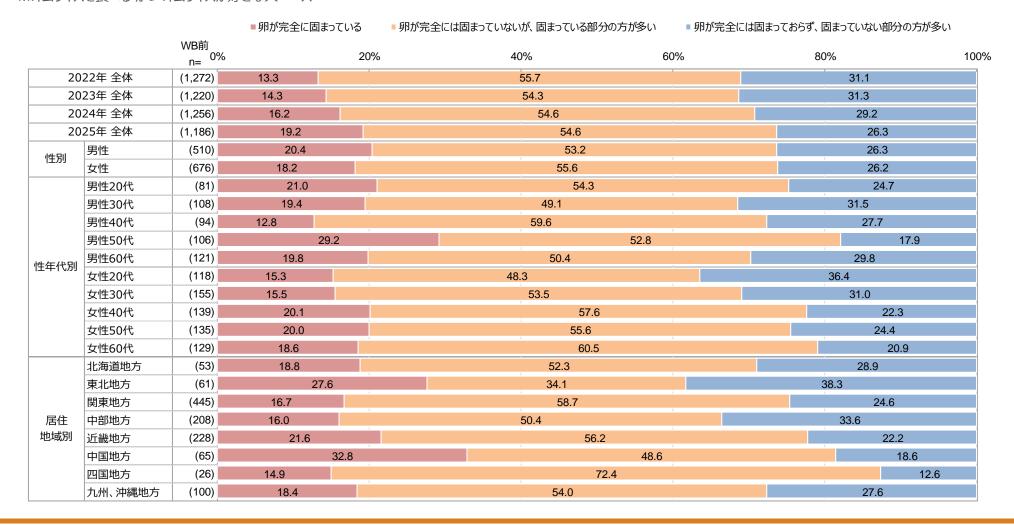


あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【オムライス】

SA

■ 全体をみると、オムライスにおいて好きな卵の状態としては、「卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い」が54.6%と突出。前年と横ばい。 「卵が完全に固まっている」が2022年から増加傾向。

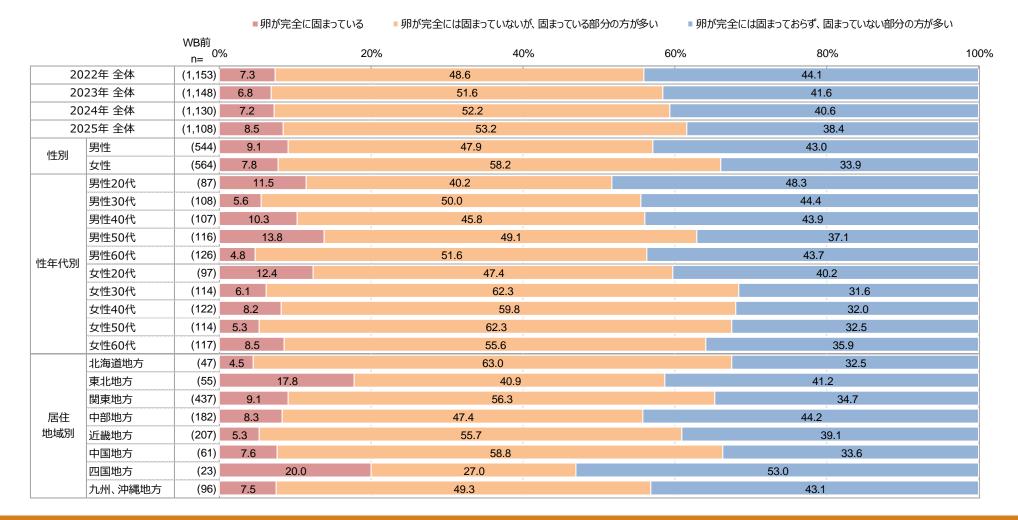
※オムライスを食べるかつオムライスが好きな人ベース



あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【親子丼】

SA

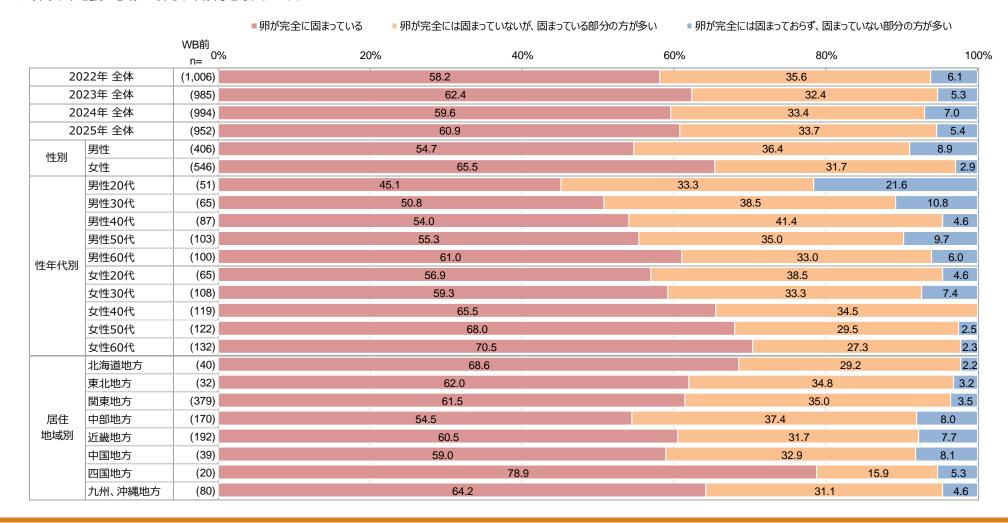
- 全体をみると、親子丼において好きな卵の状態としては「卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い」が53.2%で最も高い。前年と横ばい。
- 性別をみると、男性は女性に比べて「卵が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い」が高い。
- ※親子丼を食べるかつ親子丼が好きな人ベース



あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【卵サンド】

SA

- 全体をみると、卵サンドにおいて好きな卵の状態としては、「卵が完全に固まっている」が60.9%と突出。前年と横ばい。
- 性別をみると、前年同様、女性は男性に比べ、「卵が完全に固まっている」が高い。
- ※卵サンドを食べるかつ卵サンドが好きな人ベース



16 卵焼き (厚焼き卵、だし巻き卵含む) において好きな卵の状態

あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)】

SA

- 全体をみると、卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)において好きな卵の状態としては、「卵が完全に固まっている」が54.9%と突出。
- 性別をみると、女性は男性に比べて「卵が完全に固まっている」のスコアが高い。 例年同様、「親子丼」「卵サンド」「卵焼き」において、男性の方が女性に比べ、柔らかい状態を好む傾向がみられる。

※卵焼きを食べるかつ卵焼きが好きな人ベース

			■卵が完全に固まっている	■卵が完全には固まっている	ないが、固まっている部分の方が	多い ■卵カ	が完全には固まっておらず、固	まっていない部分の方	が多い
		WB前 n= ^{0%}	20%		40%	60%	80	%	100%
20	23年 全体	(1,329)		54.2			40.3		5.5
20	24年 全体	(1,290)		52.4			40.9		6.7
20	25年 全体	(1,264)		54.9			39.8		5.3
性別	男性	(553)		49.5			43.1		7.4
اللكان	女性	(711)		59.2			37.2		3.6
	男性20代	(92)		47.8		32	.6	19.6	
	男性30代	(101)		47.5			46.5		5.9
	男性40代	(112)		49.1			46.4		4.5
	男性50代	(118)	43	3.2			50.8		5.9
性年代別	男性60代	(130)	,	58.5			35.4		6.2
工士」()))	女性20代	(124)		50.8			43.5		5.6
	女性30代	(143)		46.9			46.2		7.0
	女性40代	(152)		67.8				30.3	2.0
	女性50代	(144)		61.8			35.	4	2.8
	女性60代	(148)		62.2			35	.8	2.0
	北海道地方	(49)		53.1			36.6		10.3
	東北地方	(58)		63.1			32.2	2	4.6
	関東地方	(482)		54.2			42.4		3.5
居住	中部地方	(228)		55.7			38.5		5.8
地域別	近畿地方	(246)		49.7			42.9		7.4
	中国地方	(64)		57.0			41.4		1.7
	四国地方	(25)		67.3	;		24.0)	8.7
	九州、沖縄地方	(112)		61.2			32.3		6.5

17 卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)において好きな味付け

卵焼き(厚焼き卵、だし巻き卵含む)の味付けについて、あなたの好みにあてはまるものをそれぞれ一つお選びください。

SA

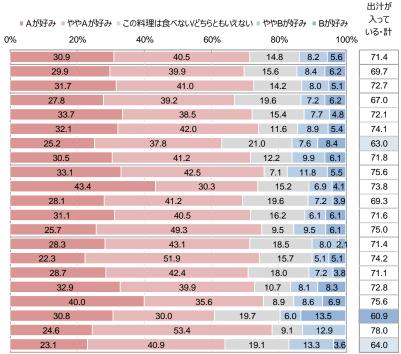
- 卵焼きの甘さについての好みをみると、全体で「甘い・計」が半分以上を占める。性年代別をみると、男性30代と女性60代は甘い卵焼きを好む人が多い傾向。 また、居住地域別をみると、甘い卵焼きを好む人と甘くない卵焼きを好む人の割合が拮抗しているのは、近畿地方のみ。 その他の地域は甘い卵焼きを好む人が多数派となっている。※「四国地方」についてはn=30未満のため参考値。
- 卵焼きの出汁の有無についての好みをみると、全体で「出汁が入っている・計」が7割を占める。 いずれの層においても、出汁が入っている卵焼きが好む人が多い傾向。

※ 卵焼きが好きな人ベース

※2.0%未満のラベルは非表示

【A】甘い 【B】甘くない (しょっぱい) WB前n=30以上の場合 [比率の差] 2025年 全体 +10ポイント 2025年 全体 +5ポイント WB前 2025年 全体 -5ポイント ■ Aが好み ■ ややAが好み ■ この料理は食べないどちらともいえない ■ ややBが好み ■ Bが好み 甘い・計 2025年 全体 -10ポイント 0% 20% 40% 60% 80% 100% 2025年 全体 (1.284)17.5 33.9 12.1 20.4 16.1 51.4 男性 (563)15.7 32.7 13.8 22.4 15.4 48.4 性別 女性 (721)34.8 53.7 18.9 10.8 18.8 16.7 男性20代 (97) 23.7 27.8 16.5 16.5 15.5 51.5 (104)20.2 36.5 24.0 8.7 56.7 男性30代 10.6 43.8 男性40代 (112) 17.0 26.8 30.4 14.3 男性50代 12.6 32.8 (119) 18.5 16.8 45.4 男性60代 (131) 9.2 38.9 48.1 12.2 22.1 17.6 性年代別 女性20代 (127)21.3 31.5 4.7 26.0 16.5 52.8 女性30代 (145)16.6 33.1 10.3 19.3 20.7 49.7 女性40代 (153)17.0 32.7 15.0 19.0 16.3 49.7 女性50代 (148)20.9 29.7 50.7 女性60代 (148)19.6 45.9 65.5 6.8 14.9 12.8 37.4 北海道地方 (51) 25.7 7.9 14.0 63.0 (58)31.2 31.7 62.9 東北地方 12.2 13.0 11.9 関東地方 (493)16.7 36.2 13.9 20.3 12.8 52.9 中部地方 33.3 (229)17.2 21.7 15.1 50.5 地域別 近畿地方 (248) 10.5 29.0 8.8 24.4 27.2 39.5 中国地方 (67)21.2 27.6 13.4 17.1 20.8 48.8 (25)14.5 20.8 33.3 20.3 35.3 四国地方 九州、沖縄地方 (113)24.8 42.1 11.8 14.3 7.1 66.8

【A】出汁が入っている 【B】出汁が入っていない



※出汁が入っている・計: 「Aが好み |+「ややAが好み |

※甘い・計: 「Aが好み | + 「ややAが好み |

18 ゆで卵の茹で加減

あなたが以下の方法でゆで卵を食べる際の好きなゆで加減として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。

MA

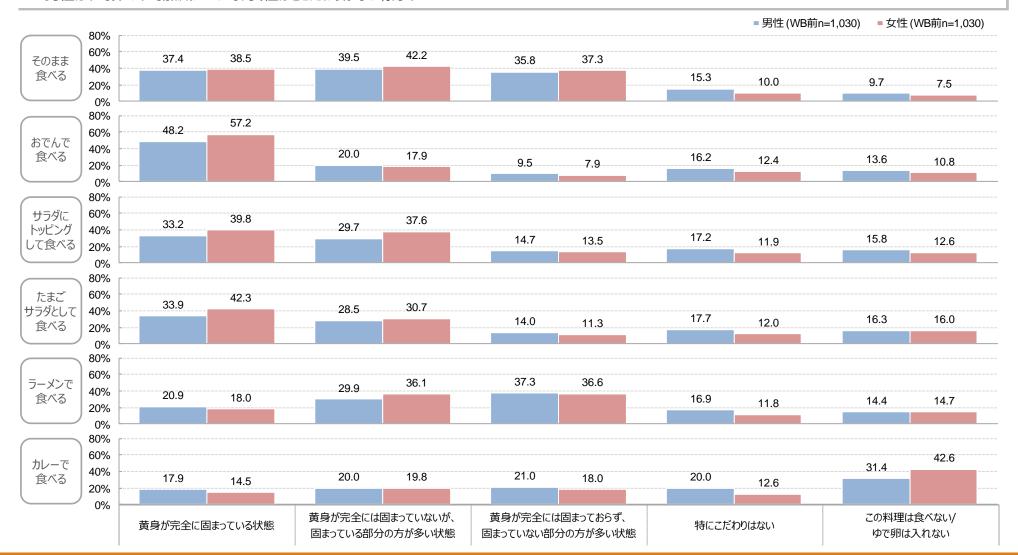
■ ゆで卵の好きなゆで加減をみると、前年同様、「おでん」「サラダにトッピング」「たまごサラダ」として食べる場合には、「黄身が完全に固まっている状態」がトップ。
「サラダにトッピング」や「たまごサラダ」など、卵を切る・崩すことが前提となっている場合には、黄身が完全に固まっている状態が好まれる様子。
一方で「そのまま」食べる場合には、「黄身が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い状態」が、
「ラーメンで」食べる場合には「黄身が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い状態」がトップ。
「カレーで」で食べる場合は、「黄身が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い状態」と「黄身が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い状態」と「黄身が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い状態」が同程度。

								(%)
		黄身が完全に 固まっている状態	黄身が完全には固まっていないが、 固まっている部分の方が多い状態		全には固まっておらず、 い部分の方が多い状態	特にこだわり はない		この料理は食べない/ ゆで卵は入れない
	WB前 n=							
そのまま食べる	(2,060)	38.0	40.8	3	36.6	12.7	,	8.6
おでんで食べる	(2,060)	52.7	19.0		8.7	14.3		12.2
サラダにトッピングして食べる	(2,060)	36.5	33.6)	14.1	14.6		14.2
たまごサラダとして食べる	(2,060)	38.1	29.€)	12.7	14.9		16.2
ラーメンで食べる	(2,060)	19.4	33.0		37.0	14.3		14.6
カレーで食べる	(2,060)	16.2	19.9		19.5	16.3		37.0

あなたが以下の方法でゆで卵を食べる際の好きなゆで加減として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。

MA

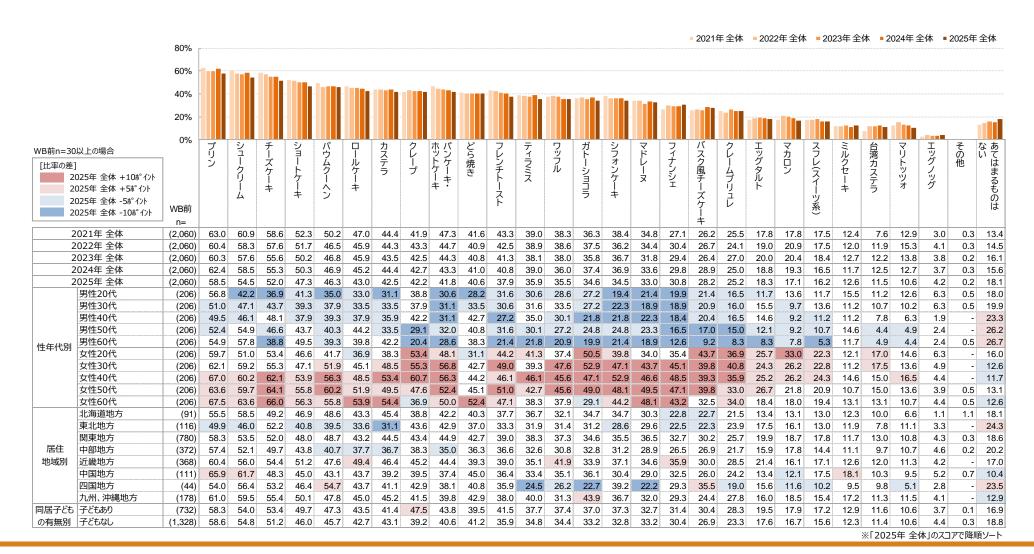
■ ゆで卵の好きなゆで加減を性別でみると、前年同様いずれの食べ方においても、男性は「特にこだわりはない」のスコアが女性よりも高い。 男性はゆで卵のゆで加減について、女性ほどこだわりがない様子。



あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「スイーツ」を、下記の中からすべてお選びください。【好きなスイーツ】

MA

■ 全体をみると、「プリン」「シュークリーム」「チーズケーキ」が、前年同様、好きなスイーツの上位。 前年と比べると、「プリン」「シュークリーム」「チーズケーキ」いずれも低下。

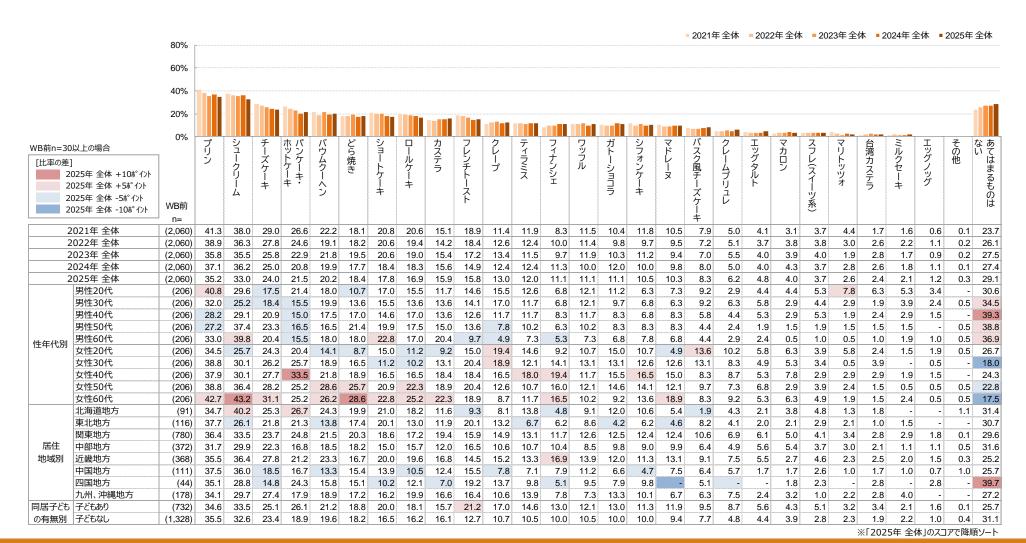


21 よく食べるスイーツ

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「スイーツ」を、下記の中からすべてお選びください。 【よく食べるスイーツ】

MA

■ よく食べるスイーツも、好きなスイーツ(p52)同様、「プリン」「シュークリーム」「チーズケーキ」が上位。 時系列をみると、上記の中で、「チーズケーキ」は2021年から低下傾向。

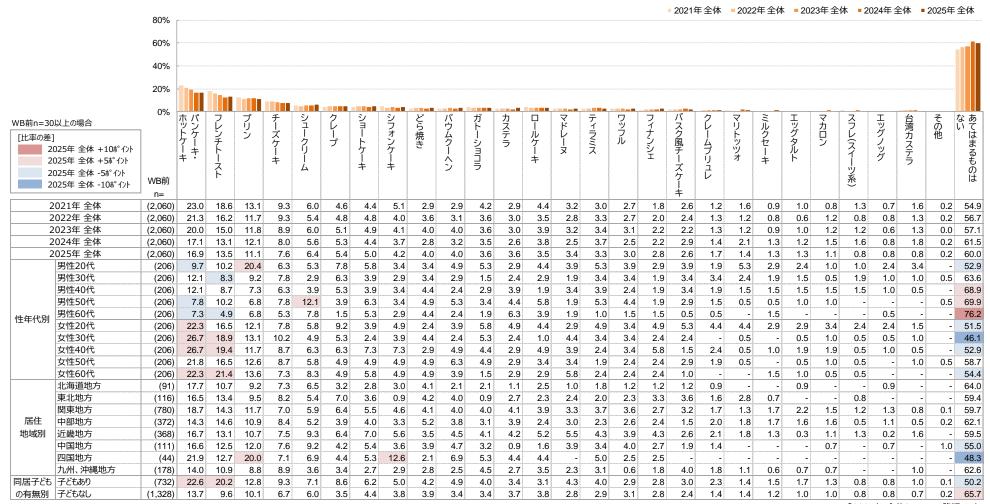


22 1年以内に作ったスイーツ

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「スイーツ」を、下記の中からすべてお選びください。【1年以内に作ったスイーツ】

MA

- 全体をみると、1年以内に作ったスイーツでは、例年同様「パンケーキ・ホットケーキ」が16.9%で最も高く、次いで「フレンチトースト」(13.5%)。
- 時系列で見ると、「パンケーキ・ホットケーキ」「フレンチトースト」は前年から横ばい。
- 同居子どもの有無別をみると、前年同様、子どもありは子どもなしに比べ、「あてはまるものはない」が低い=よりスイーツを手作りしている様子がうかがえる。



※「2025年 全体」のスコアで降順ソート

23-1 スイーツの購入場所

あなたは以下のスイーツを、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

MA

■ 中食利用率が高いのは、例年同様、「プリン」「シュークリーム・エクレア」「ショートケーキ・ロールケーキ」。 時系列で見ると、前年と比べて多くのスイーツで中食利用率が低下。

(%)

																	(%)
(WB前n=2,060)	家で作る	スーパーで買う	デパート・駅ビルで買う*	コンビニで買う	スイーツ専門店で買う*(デパート・駅ビル以外の)	など)で買う ネット(Amazon、楽天市場	その他のお店で買う	(ウーバーイーツ)などで買う外食宅配UberEats	外食チェーン店で食べる	食べる	その他	作らない/食べないこのスイーツは購入しない/	(2025年)中食:計	(2024年)中食・計	(2023年)中食・計	(2022年)中食・計	(2021年)中食:計
プリン	8.2	51.7	11.6	29.1	9.0	1.4	6.3	1.0	4.6	4.6	0.1	24.0	71.9	74.6	75.3	75.8	78.3
シュークリーム・エクレア	2.2	42.7	13.0	29.6	13.8	2.1	10.4	1.4	2.6	3.3	0.2	25.0	71.4	75.9	76.9	77.1	78.6
ショートケーキ・ロールケーキ	3.0	29.0	13.6	17.1	18.7	2.0	13.7	1.0	5.0	6.9	0.2	27.3	67.0	69.6	70.7	73.1	73.8
バウムクーヘン	1.4	32.3	14.3	17.4	10.9	2.5	9.0	0.8	2.0	2.0	0.4	34.7	<mark>6</mark> 1.9	65.3	64.0	66.3	67.6
どら焼き	2.1	35.8	11.1	17.0	9.7	1.7	8.8	1.3	2.0	2.5	0.3	35.1	<mark>6</mark> 1.1	63.0	63.6	64.5	65.8
チーズケーキ(バスク風チーズケーキ含む)	6.2	28.3	12.7	18.9	14.6	1.8	11.1	1.5	5.7	7.7	0.2	31.6	<mark>6</mark> 1.0	64.5	64.7	65.7	69.9
焼き菓子(マドレーヌ、フィナンシェなど)	3.2	24.9	14.5	16.3	14.3	2.5	10.5	1.4	2.5	3.2	0.7	36.4	<mark>5</mark> 8.7	62.1	62.1	63.0	62.1
カステラ	1.6	31.1	13.4	11.1	8.7	2.0	9.5	1.0	1.3	1.9	0.5	38.5	<mark>5</mark> 8.1	61.1	60.2	61.4	62.5
ガトーショコラ	3.9	17.8	10.3	13.6	12.0	1.6	8.4	1.2	4.6	5.7	0.0	43.8	49.4	50.9	53.0	53.4	53.8
シフォンケーキ	3.7	16.9	9.4	9.6	12.0	1.8	9.3	1.0	4.2	5.4	0.2	46.5	45.9	49.9	50.5	49.3	50.0
クレープ	5.6	13.8	4.8	10.0	7.0	1.4	9.0	1.3	10.2	11.4	0.1	43.9	38.4	42.6	37.5	41.0	40.3
マカロン	1.3	9.8	9.6	7.1	8.1	2.2	5.4	1.0	2.0	2.1	0.1	<mark>6</mark> 2.5	34.0	36.5	37.0	36.2	36.6
エッグタルト	1.3	12.3	7.2	8.5	6.1	1.6	4.9	0.8	2.2	2.1	-	6 <mark>3.6</mark>	32.7	32.4	34.0	31.0	33.5
パンケーキ・ホットケーキ	33.4	13.0	3.9	7.3	4.0	1.5	2.4	1.0	9.5	8.9	0.1	36.0	26.1	26.5	25.7	25.0	24.3
フレンチトースト	29.6	10.6	3.1	7.1	2.2	1.6	2.4	1.1	6.1	7.1	0.1	44.1	22.2	22.3	21.4	21.8	20.5

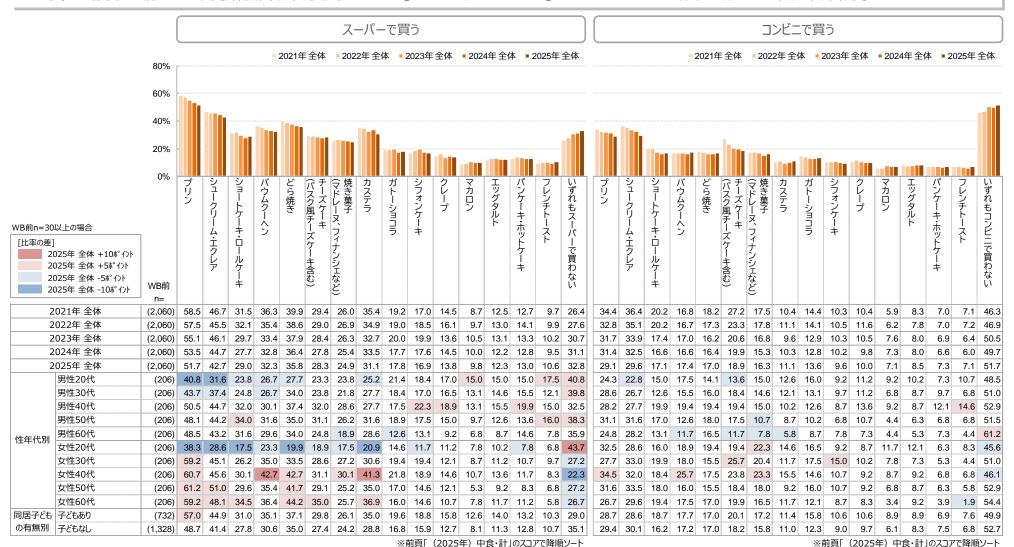
^{※「(2025}年)中食・計」のスコアで降順ソート / *2023年までは「百貨店・駅ビル」で聴取

23-2 スイーツの購入場所 (スーパー/コンビニ)

あなたは以下のスイーツを、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、「いずれもスーパーで買わない」は32.8%で2021年から増加傾向。「いずれもコンビニで買わない」は51.7%。
- 時系列で見ると、前ページで中食利用率が低下していた「プリン」「シュークリーム・エクレア」は、スーパー・コンビニで買う人が2021年から低下傾向。



あなたが電子レンジで作っている/作りたい卵料理・スイーツとして、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。【電子レンジで作っている卵料理・スイーツ】

MA

■ 全体をみると、電子レンジで作っている卵料理は「茶わん蒸し」(13.0%)が突出。以下、「温泉卵」(9.0%)、「ゆで卵」(7.0%)の順。 「スイーツ」を作っている人は、8.6%。

※卵料理喫食かつ1年以内調理者またはスイーツ1年以内調理者ベース



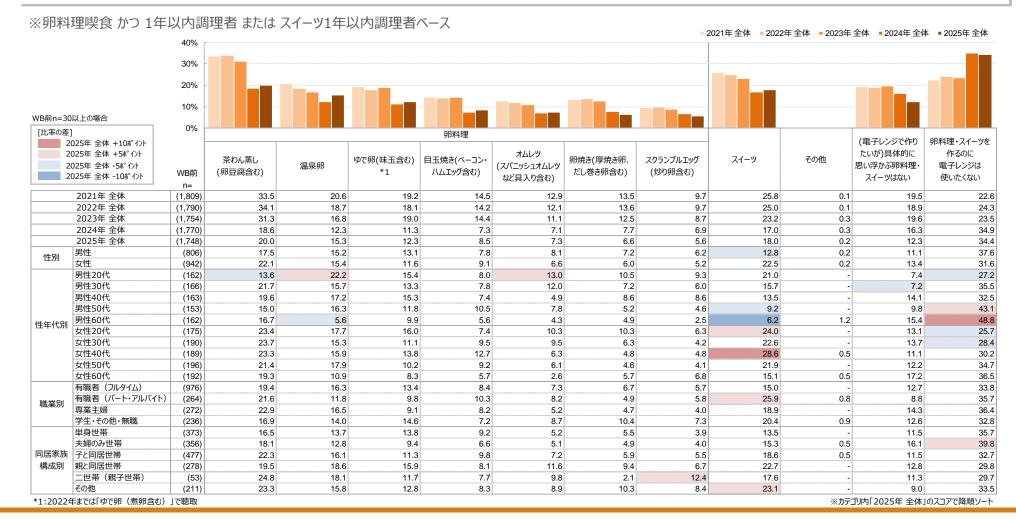
※カテゴリ内「2025年 全体」のスコアで降順ソート

25 電子レンジで作りたい卵料理・スイーツ

あなたが電子レンジで作っている/作りたい卵料理・スイーツとして、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。【電子レンジで作りたい卵料理・スイーツ】

MA

- 全体をみると、電子レンジで作りたい卵料理は「茶碗蒸し」(20.0%)が突出。以下、「温泉卵」(15.3%)、「ゆで卵」(12.3%)の順。 「スイーツ」を作りたい人は、18.0%。
- 電子レンジで作っている卵料理・スイーツ(前ページ)と比べると、いずれも作りたい卵料理・スイーツのスコアが高く、作りたいが実際は作れていない様子がうかがえる。
- ※設問形式変更により、時系列比較は参考値。



第3章 人物像把握

1-1	卵トッピングの価格感につい	て_卵の喫食個数別	• • •	61
1-2	卵トッピングの価格感につい	て_卵の喫食個数別	• • •	62
2	卵トッピングの価格許容度別	別の人物像	• • •	63
3-1	職業別の人物像(女性)	卵料理の喫食頻度	• • •	64
3-2	職業別の人物像(女性)	卵料理を作ることがあるシーン	• • •	65
3-3	職業別の人物像(女性)	1年以内に作った卵料理	• • •	66

[この章のポイント]

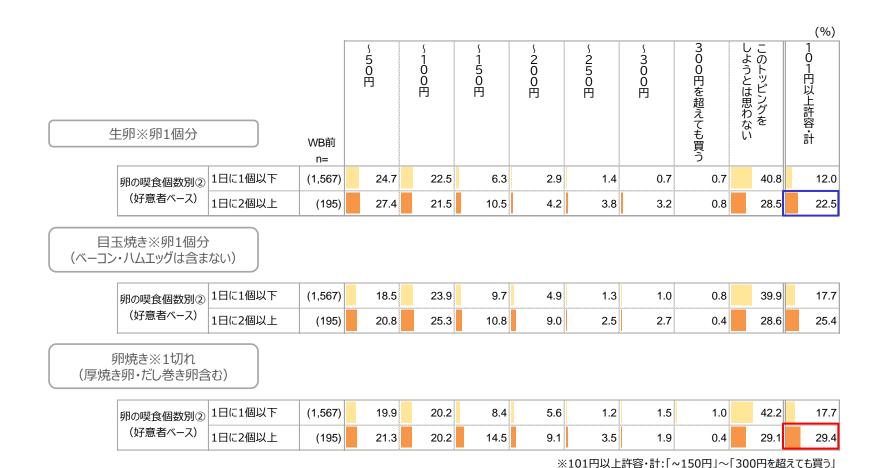
卵トッピング全般において101円以上の価格を許容できる人は、他の層と比べて、男性、特に20代が多い。 「会社員」が多く、「専業主婦(主夫)」が少ない。 卵を1日1個以上食べる人が多い傾向。

- 卵の喫食個数が1日2個以上の層の方が、1日1個以下の層と比べて、 いずれのトッピングにおいても、101円以上の価格を許容できる人が多い。
- 卵トッピング全般において101円以上の価格を許容できる人は、他の層と比べて男性、特に20代が多い。 「会社員」が多く、「専業主婦(主夫)」が少ない。 卵を1日1個以上食べる人が多い傾向。
- 女性を職業別で比べると、「有職者(パート・アルバイト)」「専業主婦」は他の層と比べて、 卵料理の平均喫食回数がやや高い。 「専業主婦」は「有職者(フルタイム)」「有職者(パートタイム)」と比べて、 「昼食」「夕食」のシーンでより卵料理を作っている傾向がみられる。 他の層と比べて、専業主婦が1年以内に作っている割合が高い卵料理としては、 「目玉焼き」「薄焼き卵・錦糸卵」「スクランブルエッグ」「卵炒め」「卵サンド」。

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。

SA

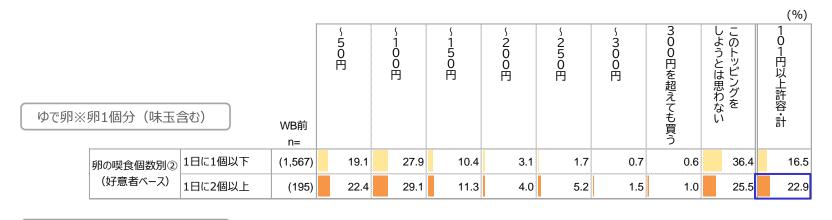
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の方が1日に1個以下の層と比べて、いずれのトッピングにおいても「101円以上許容・計」が高い。
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の「101円以上許容・計」をみると、「生卵」が低く、「卵焼き」が高い。



あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。

SA

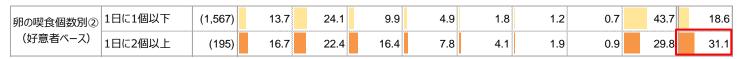
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の方が1日に1個以下の層と比べて、いずれのトッピングにおいても「101円以上許容・計」が高い。
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の「101円以上許容・計」をみると、「ゆで卵」が低く、「温泉卵」「スクランブルエッグ」が高い。



温泉卵※卵1個分

卵の喫食個数別②	1日に1個以下	(1,567)	16.3	26.7	11.7	4.1	1.6	1.0	0.8	37.9	19.2
(好意者ベース)	1日に2個以上	(195)	21.1	24.5	17.2	6.6	4.2	2.3	1.4	22.7	31.7

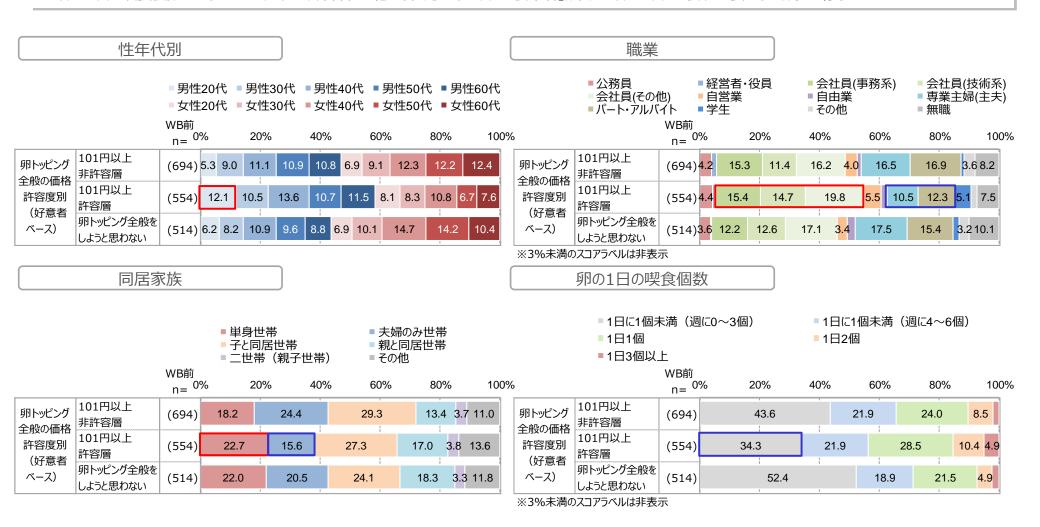
スクランブルエッグ※50gほど (炒り卵含む)



※101円以上許容・計: 「~150円」~ 「300円を超えても買う」

2 卵トッピングの価格許容度別の人物像

- 性年代別をみると、卵トッピング全般において101円以上の価格を許容できる人(=101円以上許容層)は、他の層に比べ「男性」、特に「男性20代」が多い。 職業をみると、101円以上許容層は、他の層と比べて「会社員」が多く、「専業主婦(主夫)」「パート・アルバイト」が少ない。 同居家族をみると、101円以上許容層は101円以上非許容層と比べて「単身世帯」が多く、「夫婦のみ世帯」が少ない。
- 卵の1日の喫食個数をみると、101円以上許容層は、他の層と比べて「1日に1個未満」が低い=卵を1日に1個以上食べる人が多い様子。

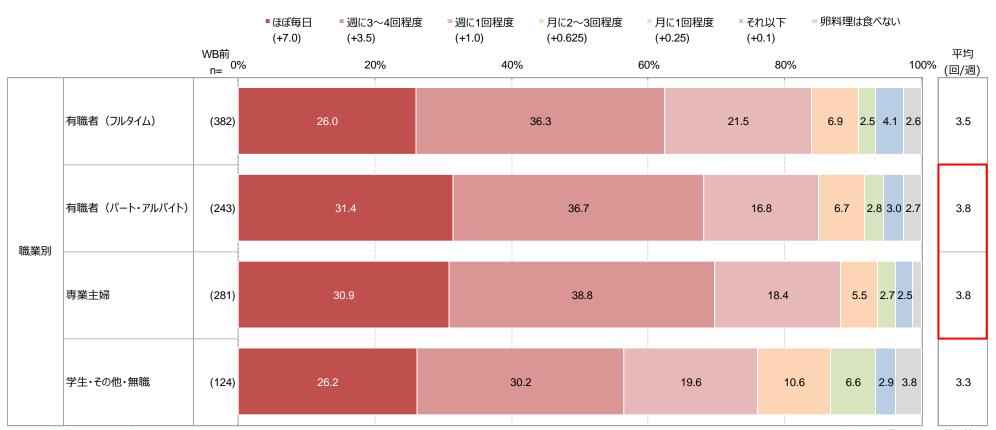


あなたは、普段の食事(家での食事、外食などすべて含む)で、「卵料理」をどれくらいの頻度で食べていますか。

SA

■「有職者(パート・アルバイト)」「専業主婦」は他の層と比べて、卵料理の平均喫食回数がやや高い。

※女性ベース



※2.0%未満のラベルは非表示

※平均は選択肢内の()のウェイト値で算出

3-2 職業別の人物像(女性) 卵料理を作ることがあるシーン

あなたは普段、どのようなシーンで、「卵料理」を作っていますか。あてはまるシーンをすべてお選びください。【卵料理を作ることがあるシーン(いくつでも)】

MA

- 卵料理を作ることがあるシーンをみると、いずれの層においても、「朝食」が最も高い。 「専業主婦」は「有職者(フルタイム)」「有職者(パートタイム)」と比べて、「昼食」「夕食」が高い。
- ※女性かつ1年以内に作った卵料理がある方ベース

		_																	(%)
			朝	昼	タ	お	済 手	時忙	健	g	あ	食	空お	し	か食	作家	冷	7	決わ
			食	食	食	弁	ま 短	間し	康	ン	٤	事	い腹	つ	け事	り族	蔵	の	まか
						当	せに	をく	的	パ	ŧ	の	てが	か	たに	たが	庫	他	つら
						用	た食	かて	な	ク	う	彩	いあ	り	くお	い喜	(C		てな
							い事	け料	食	質	1	b	なま	食	な金	とぶ	肉		U U
							とを	た理	事	を	品	が	いり	ベ	いを	き料	ゃ		な /
							₹	くに	を	摂り	欲	悪	٤	た	٤	理	魚		い特
								ない	U t	b +	U	()	₹	()	₹	を	が		[]
								()	たい	たい	()	ک +		<u>د</u>			無		シ
								と き	いと	い	とき	き		₹			い と		ン
		WB前						6	د ځ	と き	6						ر خ		は
		n=							C	e							е		10
	有職者(フルタイム)	(343)	5 8.4	33.4	47.7	37.3	27.7	23.2	16.4	32.8	40.7	22.0	5.1	12.4	12.1	13.4	15.3	-	7.5
職業別	有職者 (パート・アルバイト)	(219)	61.9	33.6	48.5	44.9	28.4	24.3	16.3	27.6	47.5	20.4	4.2	11.4	13.4	18.1	16.7	0.5	5.0
	専業主婦	(265)	66.0	41.3	5 5.7	39.6	29.9	23.7	18.8	31.3	44.5	19.9	4.1	11.5	10.0	20.1	19.2	0.8	6.7
	学生・その他・無職	(101)	5 6.2	42.1	43.9	26.0	27.2	26.1	17.0	37.3	40.5	19.4	8.3	12.9	9.0	17.6	22.6	1.1	6.5

3-3 職業別の人物像(女性) 1年以内に作った卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。

MA

(0/4)

- 1年以内に作った卵料理をみると、いずれの層でも「目玉焼き」「ゆで卵」が高い。 「専業主婦」は全体的にスコアが高く、様々な卵料理を作っていることがうかがえる。 特に、他の層と比べて「目玉焼き」「薄焼き卵・錦糸卵」「スクランブルエッグ」「卵炒め」「卵サンド」が高い。
- ※女性かつ卵料理喫食者ベース

																																(%)
			卵	目	だ	厚	薄	ゆ	味	温	卵	炒	オ	オ	し ス	卵	ベ	か	親	茶	卵	天	か	卵	卵	カ	+	I	ス	フス	7	あ
			か	玉	し	焼	焼	で	玉	泉	黄	飯	Ь	Ь	炒り	炒	1	っ	子	わ	豆	津	ΙC	サ	サ	ル	ツ	w	⊐	リパ	の	7
			け	焼	巻	ŧ	₹	卵	_	卵	の		レ		n 5	め		丼	丼	h	腐	飯	玉	ラ	`,	ボ	シ	グ	ッ	w –	他	は
				ر خ			卵	212		212				1	卵ン	*	ン	71	71	1	/[2]	МХ	т.	ダ	ľ	1		ベ	チ	タッ	ات ا	
			<u>ن</u>	ਣ	\$	卵	נופ				醤		ツ	1	1 .	_				蒸				9	1	ナ	ユ					ま
			は		卵		•				油			ス	をブ	3	•			U						I		ネ	I	1 シ		る
			6		_	甘	錦				漬				含ル		八									ラ		デ	ツ	タユ		も
					甘	()	糸				け				むエ		A											1	グ	オ		の
					<	_	卵				*				L y		I											ク		Ь		は
					な		*				2				ガ		ッ											٨		L/		な
							1				_						グ											*		W		
					()		1										9													ツ		CI
		WD																										4		/		
		WB前																														
		n=																														
	有職者(フルタイム)	(371)	4 1.6	55 .0	3 6.9	2 7.2	20.9	53 .6	19.3	11.1	3.2	4 0.4	25.8	44.2	36.8	<mark>3</mark> 4.2	2 9.7	16.2	30.4	14.1	5.0	5.2	9.7	19.8	22.5	13.9	5.6	3.0	2.8	8.0	0.5	6.9
						ļ <u>.</u>				<u>.</u>				<u> </u>	ļ <u></u>	_										<u>.</u>			ļ			
	左聯老(パート フルボノい)	(225)	44 -	60.2	20.0	2- 4	24.2	c7 4	24.2	460		40.3	22.5	477	3-0	20.2	35.6	470	22.7		2.2	0.7	440	22.6	\	40.4	4.0			7 2	0.4	c 0
	有職者(パート・アルバイト)	(235)	41.5	60.3	39.0	35.1	24.2	67.4	24.2	16.9	1.1	49.2	22.5	4/./	35.8	29.3	35.6	17.3	33./	14.0	3.2	8.7	14.8	22.6	25./	12.1	4.8	1./	1./	7.3	0.4	6.9
職業別									-	-				-						-												
	 専業主婦	(277)	36.4	69.7	15 3	37.0	3/1 1	60 1	16.0	1/10	1.5	52.0	22.1	40.0	44.7	15 6	40.3	21.4	40.3	173	5.2	10 Q	140	25.3	3/1 5	120	6.4	2 1	2 0	6.4	0.4	13
	守来工师	(2//)	30.4	00.7	45.5	37.9	34.1	09.1	10.9	14.5	1.5	32.0	33.1	49.9	44.7	45.0	40.5	21.4	40.5	17.3	3.2	10.6	14.9	25.5	3 4.3	12.9	0.4	3.1	2.5	0.4	0.4	4.5
									-	-				-				-		-										-		
	学生・その他・無職	(119)	39 3	55 1	24.2	27.2	24 1	51.6	14 3	17.8	0.7	3 0.7	26.2	35.2	33.8	3 5.0	33.6	19.3	29 3	144	3.9	53	6.0	18.8	21.6	11 8	3 5	3.0	3 2	6.8	0.8	153
	1 T COLD WAR	(113)	J	33.1	- 1.2	4,.2	4 1.1	31.0	1 1.5	17.0	0.7	30.7	20.2	33.2	33.0	33.0	33.0	17.5	2.5	11.7	3.5	3.3	0.0	10.0	21.0	11.0	5.5	3.0	٥.۷	0.0	5.5	13.3
	I.		_		,	,	_		-	,-					-		_			_			- 1	_	<u> </u>	H-			•	,		

^{*1} 薄焼き卵・錦糸卵(ちらし寿司、冷やし中華などのトッピング)*2 卵黄の醤油漬け(卵黄の味噌漬け) *3 卵炒め(卵を野菜や肉などと一緒に炒めているもの) *4 エッグベネディクト(ポーチドエッグを含む)

APPENDIX



※「冷凍で1年半保存できる卵商品」のイメージ